信ず

べきかの

がに野する教験を除郷し得らるる なり、この點に於てもが繊際能交 なり、この點に於てもが繊際能交 なり、この點に於てもが繊際能交 なり、この點に於てもが繊際能交

罪に関し相談当するの状態の存す 日本の場合において太平洋の商

がある。
を一層精密ならしむるに至る神鑑を
を一層精密ならしむるに至る神鑑と

大事業を振電す

脚の決議家、茶番にしても繰りに 一臓の決議家、茶番にしても繰りに

白い呼吸を、噴射しつ、。 だってるた。 と

車が、追い、

海貴來あることを夢々忘

豫防にも治療にも海草精 忘れてはなりません。

臨時川崎工事々務所工事主任

平和な機績し来つた。

米國次期大統領ルーズヴェル

をしまるとを受けるという。 他に翻来の態度を是認するの原 他に翻来の態度を是認するの原 明

電信するものである、しかしそれ 一般後に余は過去における戦機の

巡するならば、歌さない、若しこならない、若しこ

連溶外着議定

りも自殿の存在を覚察のためだられの一般うでもせれば存在を認められの

反野する、翻製的競手をもたる原 の野でありと鼓鳴する、全は全然之に を聴じ思想に関する、全は全然之に を聴じ思想に関する。全は全然之に

界能事業であるとう

松陽代表の一撃は除りに監然で激ら小阪にして軽々し過ぎる。

ふ事を、神によつて貼けられた地にしてよって貼けられ

つてるた。

疫國盟主)同日

信念の燃ゆる

を総構に散く。 その松剛代表、またも野宮の機

を付いし、又は市民の土地所有の りか人もが東洋語版の際民族經濟 りか人もが東洋語版の際民族經濟

| コロンピア代表の後をうけ、郭素|| コロンピア代表の後をうけ、郭素|

きのふ午後の聯盟總

いればならない

に健全な優達をなるその力を増する。これ、コットは合法的自衛手段におよっ、対が國民政府は日非難あるも、わが國民政府は日本が、大田のののでは、一世のののでは、一世のののでは、一世のののでは、一世のののでは、

のが見受けられた、寒で松岡代表のでは重大なる點を強調しつ、ある

州殿不承認の決議と標間代表の為 會合、同氏等が總督に提出した前 カンデン、マダリアガ、レスター 四氏は午後二時五十五分秘密神に のでは、同氏等が總督に提出した前 が表記した前

| 次議案は撤回せざる事に決定した

現代表の英語選款終つて佛語への 通識始まるや、アメリカ代表デザ イス氏は、廊下に出て標準代表に であって敷分間軽の東面。国に會

決議案撤回せず

四國代表の秘密會合

した宣言につき鳩首協議

制を切望し居り、現制及び財政状態

经统角

宮地中將)

期に飛んでもないチャリを演出し

花道の雑兵共が飛んでも

表の熱辯に

頗る緊

都宮に関係の前旅順要基司令官

一日夜七時五十分着列車で着任 の豫定 山西恒郎氏(滿鐵理事)八日新 京から着率したが十日夜または 十一日朝着連の豫定

住挨拶のため九日市内各級氏(大連海務協會副會

諒解を求む

案を握り

なる會議となる段取り

に四ケ國家には言及しないで濟む譯である。

■議となる際取りとなつてある、耐して總館総部館は満洲國不承認を含む四國側の決議機の、斯くて九日午後の總會では單に問題を十九國委員會に附託することで設議である、使つて九日午前十時よりの総部會には総職代表の出席を求め右を協議し以て成るべく総部モリタ案だけを審議すべく同決議場により概での問題を十九瞬委員館に移っこと、なれば、下及びスエーデン四國代表より提出された決議案に先だち提出されたものである、故に總會として

故に總 會として

側の決議

ベネツシユ、

の態度に出るならわが代表は脱退の決意を固め午後の總倉に先だち続職代数は真に低でシュネーが八日登』本日午後の總倉で決議家は結局有耶無耶に舞り去られるものと観られてゐるが、總會

が飽くまで理不盡



昇 水 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔編 盛 武 村 本 人制印 地番一冊園公東市連大 社報日洲滿 社會式株所行妻

九日の

總會

わが立

場

主張を

と申し入れだと

率直明確

に説明

松岡代

表の演説要旨

動と異らない海に出兵し

イギ

無まづい思ひたさぜるか

中立の態度は絕對に許さぬ

は聯盟の隣邦の侮

より中立態度は斷じて許さぬ旨確言した、之がためサイモン外職はドラモンド、イーマンス氏等を揺き膨慢ジュネーゲ八日餐』標識代表は午後二時五十分サイモン外棚と食見、小厨館の滿洲國不承認決議案に開し

松岡代表

ウッカリ手續き問題で誤覧化されてたまるものか、それで撤回者じくは表決さいふ斷乎たる態度に出たのでご誤愛化して今一つの無害な決議さ共に十九ケ國委員會へ持ち込まうざする魂膽だ、それは小國側の顔を立てる厨決議案撤回の重大聲明を行つた松間代表は決然として左の妲く諮つた

國案は握り潰

一國案のみ委員會に附託

をかとばかり語彙を強めて験へ をかとばかり語彙を強いてもいって験 をかいて日本のこの主張が判 草を叩いて日本のこの主張が判 でをがしているといって験

旅順市長後任に 宮地久壽馬中將 既に内諾の電報來る

本以で日本國民は後狂せりこ思 なりで日本國民は後狂せりこ思 感でる積りはない、若し必 感でる積りはない、若し必 成でる積りはない、若し必 であらば日本は如何 なる事をも敢て為す

次と でいか、余はその答へ心諸名に となるより感化されるの心意 がし でいか、余はその答へ心諸名に となるより感化されるの心意

し、馬はよく

海貴來を服むこ

数とで出来た

さる、全は又 聯盟の行動する、全は又 聯盟の行動 大陸晴る三ノニ

直木三十五作

満蒙の

は滿洲の形勢を良く ・ 謝泉が入社し同氏は八日付で維持 ・ 勝氏が入社し同氏は八日付で維持 ・ 一 河水浦瀬郷事の秘者として濱地常 河本理事秘書

市川氏送別會

戒溢常

期血時

歳迄が一番多く發病 ば四十歳から五十九 大力の談によれ を回春されるのであります。 と回春されるのであります。 を回春されるのであります。 を回春されるのであります。 ではよいでせらか、それは極ばよいでせらか、如何にして防げませんか、如何にして防げませんか、如何にして防げませんか、如何にして防げませんか、如何にして防げませんか、如何にして防げませんか、 吸收と排泄作用を営みます。 原本を ある方は、海貴來をのむと であります。更に 脳の盗血部に であります。更に 脳の盗血部に であります。更に 脳の盗血部に であります。 はいかに生活状態が不満生に でが一生を通じて一番危険 な時であるといふことを夢 な時であるといふことを夢 海草精剤、海貴來を配 すると云ひます 警腦非

河 合

た。 これでもいた。 これで、 これで、 これの事はするだらうと思ふ人です」 「とって仕事の十倍、二十倍」 「止まれ」 「お父様」 「そりや、そうだ」 「「お父様」 「お父様」 「おんだ。 無導な父が、自分 「おんだ。 「おんだ。」 「おんだ。 「おんだ。」 「おんだ。 「おんだ。」 「おんだ。」 「おんだ。 「おんだ。」 「んだ。」 「んだ 爲に海貴來は救ひの神であれてはゐけません。國家の

無事な父が、自分

野品に添附してある。勝盗血豫防法、平素食餌法 來をお初め下さい。

電話小石川五一八二版緒東京四六一八二

來るし 愈よ運轉を開始 日から

一列車の發着時間は 兩日に決定

税として三、四旅客列車を運輸することとなつたが、ことに久しく中經版態にあつた職亞連絵崚陽列車は俊活運転を見ることとなつた、では九日から現行郡々深餐札蘭屯嶽(二五列車を旅客貨物列車として満洲里まで延長運転し、來る十一日からハルビン滿洲里間に瞬際連去る九月二十七日以來蘇妳交の反逆によつて不適となつた東支西部線は蘇一派兵庫の構築によつていよし~治安を恢復したので東支艦道

|通の悪いに至り満洲里までの鑑賞関連も近い内に完成する等で峻亞連絡の時間短縮のためにも非常に喜ばれてゐる||疾風迅雷能の活動により叛軍の經滅を見るに至つたので嬷道破損齡服の修理な念ぎつゝあつたが八日チチハル、札蘭屯間の鑑道は極峻亞連絡の一大斡線たる西部線チチハル、滿洲里間の交通は完全に後の手中に入り交通は杜絶し一大問題を惹起するに至つたが、皇蒙京神僧』敗軍の將として今や捕虜の身となつてゐる蘇城交が九月下旬涼洲國に叛族を職へしてより在當日本人の生命財産の危險は素潔特體』敗軍の將として今や捕虜の身となつてゐる蘇城交が九月下旬涼洲國に叛族を職へしてより在當日本人の生命財産の危險は素

既に海拉爾まで開通

一変通列車に弱々深れ関屯職は既に六日より運行してゐたが八日から海拉爾まで運転を開始したその時間は弱々淡午前九時、海拉爾奢午重蛇破際列車を運転する象定で一兩日車に発く常態に後する見込みであるので東支継道町は我軍に多大なる好意を流してゐる、なほ一に至れり我軍は直に東支鐵道側と交渉して十日より瑞々深滿洲里間に警架池台列車を運輸すること、なつた、更に十一日よりは毎日一に至れり我軍は直に東支鐵道側と交渉して十日より瑞々深滿洲里間に警架池台列車を運輸すること、なつた、更に十一日よりは毎日一新京特電】蘇城交車の反響で九月廿七日以來中院されてゐた東支嶽道西部線諸々深漸洲里間は我軍の滿洲里占領によって交部開通を見 海な佛教午前六時昂々渓着午後五時である

陸相と軍司令官から

露政府へ謝電 内田外相から

の交響員の任務の遂行その他に顕著な財及無解文に對する我國派書は「日本帝國政府は同地方の居留

るた徐紫徳は窓に前非を修い締 に在つて反浦反目の態度を持し に接つて反浦反目の態度を持し 徐景徳が 早蕨救援作業

邦人七名は無声

八日海拉爾に收容

なほ一名だけ行方不明

合ゼ中である の札発公司員に非ずやさ目下い の札発公司員に非ずやさ目下い

八日服部部隊よりの報道によれば

近く哈市引揚

-ソン氏と來滿新興滿洲歐を異してスクツク社極東支配人グリーマスクツク社極東支配人グリ 歐米で募る 滿洲觀光を

英海相弔電 ヘロンドン

大きの大きのでのの八五

馬務課長以下不應不休で完了を急適致々道部事態功勞駐員の調査は 功勞社員調查 英龍丸審判

部の終了を見るまでこまでといってあるが八日午後七時順く下士兵士級約九千名および滿洲國人約5十五名の調査に取りかいつた、全七千名の調査に取りかいつた、全七千名の調査に取りかいつた。全 か記刻

南西の風(晴)一時雲 各地氣溫

く自覚し近死満洲暦に赤誠を披露した滅鏡線を山線中間の義男軍は漸らない。

める人々の村

岡崎代議士が精神生活

避難邦 **月蓋貨車に收容** 滿洲里は食料品缺乏 東大工業、樺太工業、樺太

關東州辯護士會から

許可

制度を請願

登録計可制度の實施院第三號法廷で特別。 年末贈答品賣出 | 大連市自雲山福口農園 | 大連市自雲山福口農園 | 電話の「三五番

十二名死體發見

言語を見く語れないとするも いといふ一種 ない者は 管型 戦傷病兵凱旋

日午前七時大連驛着十三

奥地における戦傷患者約六十名は 十一日に來連

梅西線に混合列車

冷報

日滿軍に引渡は虚

政府が許可

7 こうだい まして こうぎしょう 極い こうきしょうきしき ろは式。空前の催し

忘年宴会に無料で余興

り左の通り餘興を奉仕致しますり左の通り餘興を奉仕致します。 (餘寒への御恩泰仕として御宴會(拾五人樣以上)に限新興の意氣に燃える當店は年末の謝恩奉仕として御宴會(拾五人樣以上)に限 この夜のいろは山重人の趣向すより未放ぶからこの夜のいろは山の中を放する一がり上皆称にお日通にかりましたと気を本佐の余獎をあるととて頂と事にかりましたと気を本佐の余獎をあるととせて頂と事

● 電力品・御飯付――香放題の職業ン本で、(一人前かつぶり)・金、園三十銭也御七人様以上(御一人前)・金二園三十銭也のでは、一番放題(職業) 左の値段は祝儀込め 一會費に追加なし

季命パジ料理(六年1品料理は好み次集) 大連市監部通電話二一八五五六

尿近郊に

風光歐米人に大きな魅力です をい満洲國そして美しい日本の をい満洲國そして美しい日本の

日

=

動により全朝九時復襲した原西は 上下列車不適となり保縛區員の活 上下列車不適となり保縛區員の活

者に「懺める人々」する響である

者に「懺める人々」する響である

者に「懺める人々」する響である な総動機者と毎明、本器に同行保を入な日等巡査が登見取調べたところ階級失明し自分の氏名も明らころを明られたと 精神病者保護

日午前二時頃二人組の強盗が押入水師繁の小南屯王明祥(***)万に九 强盗を毆殺

げかいつたので延順は根棒を以つが登見せるより版は石を以つて投 でした、大連から高井椒酢管出版 り庭に積んであつた野栄を盗ま

「東京九日登」森恪氏の容鑑は依然重要で八日午後七時職令主治醫 経重要で八日午後七時職令主治醫 経動を表の結果は鑑温三十八段、騰博 がある。 「東京九日登」森恪氏の容鑑は依 同地警察官と検護中である 森恪氏依然重態

歳末割引大

皮類

が何れにも劣らぬ澤山参りました

九三二年十二月三十一日まで

會代議士多数の見舞があつなほこの日の秋田議長以下

審演鐵路では十二月十五日から権 西安毅五時四〇分権河口着八時 両安毅五時四〇分権河口着八時 権河口数二一時三〇分西安着二 を時四五分

夫婦喧嘩から逆

上して

支人が

一家無理心中

大連市大山通六四(三越並び)

リヤ毛皮商會

サスの北部キューバン地方に於て 農民暴動化 聯邦コーカ 七日 登 都 コーカサス

ちに博愛病院に収容し應急手當 | 尚死體は引取人なきため小園子 | みが虫の息さなつてゐるので直 | でたものらしい | 次の変明部で鼻を斬り落されるなざ無 | 遊つれに惨殺し一家無理心中を企順部で鼻を斬り落されるなざ無 | 遊つれに惨殺し一家無理心中を企

長女だけが助かる

中郷天午後十一時要列車が鎌着し 間を要する見込みである。終了を見るまでには今後なほ 三八七 九日午前十一時 奉天 一

で許可さ

安奉線で脱線

観内に留まつ

したが蘇城

けふの小洋相場(正午)

金百願は一二七腑五五銭

ATTY.

頭痛・ノーシン 烏農 御宴会は万事博不、西語 用意有之候先は開店披露労々御順迄如斯に御座候也一敬具 昭和七年十二月九日

0

かば焼

あります

亭愈々竣工仕り來る十二月十日より開店仕候間何卒舊に倍し御引立謹啓 時下寒冷之候益々御健勝之段奉大賀候陳者胥て御願申置候弊 程偏に御願申上候 十二日は午前十時より午後四時迄生花の大會な催ほじ候間何卒御光來を仰度別席點茶の

中央公園內

・東京羽子板陳列…三階・東京羽子板陳列…三階

午後九時まで

生

あるられれえのだし

まゝた、幼稚な野策で真剣に記す年の昔のベルリ渡來の騒ぎそ すばらしいがでつれよ。秘密かさいないであるか、そんな事には、打つて 清吹には興味 本秋から冬へへ零峰の數書へ 本秋から冬へへ零峰の數書を 本秋から冬へへ零峰の數書を 本秋から冬へへ零峰の數書を 本秋から冬へへ零峰の數書を 本秋から冬へへ零峰の數書を 本秋から冬へへ零峰の數書を 旅順パテー

全帯の動切特振料った。 大シであるので一つ 大シであるので一つ あれと狙つて 変を現すって二十



平香交 七段《宮松敏三郎

(日曜土)

ルはたかど一個人だ。サンダース よだけの事、後等が何を寄集まつ よだけの事、後等が何を寄集まつ

打葉つては置けれる。今後、今後 が大導だ。どうしても今後、労等 の秘密を突き止めなけりやあ…… とは、何とかしてみんなを引つ腰 一次整力を剥め指しり ・ 大変力を剥め指しり ・ 大変力を剥め指しり

ごこゝ存じます 御贈答品の御選擇に迎春の御用意に種々御心遣ひの 年内も一旬を除すのみこなりました

の値段 足を願へるここ、確信致して居ります に果し 仕に遺憾なきを期して居ります 3 代表的なもの 列致します外 は と御滿足願へる準備を整へて居ります 刺たる御贈答品ご この歳末最需要期に際し數々の 御選擇に御便利な樣 常に格別の御愛顧ご御引立 趣味に 御選擇を願ひますなご 得るやう を蒐集陳列致しまして御清覽に供へ 御休憩室には『近代的御贈答品』ごして 嗜好に 品質 迎春の御用品一切を最も潤澤に取 は必ず皆様の御期待に添ひ御滿 店内に好適品を多種多様に配 實用に 價格共に絕對自信ある生彩潑 を蒙つて居り 全店を擧げて最善 御多繁な御用命を充分 あらゆる御需めに對 豊富なる商品 特に御贈答品 ます弊店は の奉

の程偏に御願ひ申上げます をモツト 何率御贈答品ご迎春の御用意は ごして一貫して居ります、浪華洋行へ御用命 良く 安く 豐富

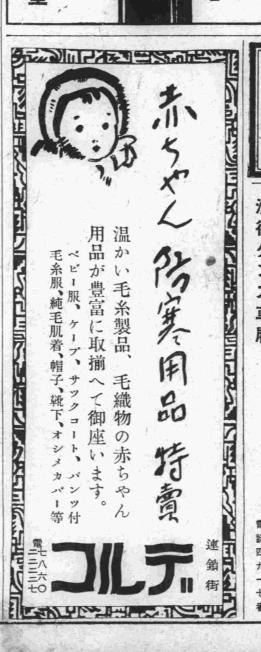
尚本月に限り十五日(定休日)は平日通り營業致します

リ末 ス マ年 ス始 御贈答品景品附大賣出 L Ŀ 中催開

大

略毛糸 賀狀と御書初めに 鳩居堂の 電話 四四五七番 Щ 本 洋 行





病 **籌堂醫院** 大連市西広場岩代町入七軒目

池田小兒科 八五〇 體育堂 體育 堂支 語·**店**

●少年用ロングスケート 九、五○ ●各種スケート靴取揃へて御座 銀座通 **スケート**の御用意は 00.111.... ズ

洗り缩るバースモメリヤフ

重職・ケ所

專實特許

●ワイギャスケー ・五〇〇

和 時醫院

KOREDA Specially Made Sanitaly Under Wear

大連代賣店

2傷4個所 る色ハ特別堅ィ 洗ッテ総マヌモメリヤス 八二重織 元 賣 發

其他滿洲各 商洋洋品品品 店部部店

流行ダンス草履御 結婚 用各種 新着 三福屋一

履動力に

京都市寺町鄉小路角

頭が重い ボンヤリする 讀書や裁縫にあき易い こんな時に を

信濃町市場正門前入・電七九七五番

西川ふ ₩店 線戰同共 一工フカ大二

4

節子。直美、紫子

放子

子

美人產品 内地より二日

S

東连信濃町市場面

明

朗花の

如き

五美

人現

3

美給連を揃

更上第

の飛

曜

敏多の相時代相

级

お布璽用 この一座は好評理に二の替りの藝題を御目にか卅錢に致しました。映畵見物より安くて一夜を連鎖街三周年記念の補助によりまして料金を破 座は好評理に一 題を御目に

まあるな

新商賣往來 和續演!! 明日より種目全部取替

(土曜と日曜はゼセを遊びに)

 (Ξ)

8十六夜蜘蛛

貌九

+

70 百 五

通九 0

電五二

脈行すれば電力會社は大に腑と思へばやれぬことはない、

政府が顕制置上げにつき 手持十億中七原順を登 した。 とが出来るから國際登

は中七家園を養行してゐる 本の外電機工作につう素類に養したが為と引続して二十ポスレス なた電は四分半ぐらるだらう 本の外電機工作につう素類に養したがあと引続して二十ポスレス また電局が驚替野薬につい また電局が驚替野薬につい また電局が驚替野薬につい としたがあと引続して、といふのは質上げ です。さしあたり心理的 です。さしあたり心理的 です。さしあたり心理的 でするないせいで もあるが、一面水い目でみると質 上げが必らすしも陰管の繋がにつ としたがあらずしも陰管の繋がにつ としたがあらずしも陰管の繋がにつ としたがあらずしも陰管の繋がにつ としたがあるとす。

非常な困難を伴ふが、や一資本の海外選番も一層防止す

東行は兵匪と水害で激減

禰烏協定貨物は

で 「同令は で 高年間 総 大のは 昨年の十一

工業 B九十七回より百面難みな唱へ秋 八日後最夜な微節硬と吹正し覧施され らあり による電力不足で生 ユニットを三ユニット年に吹正即であ して高値を持し、大連物がF・〇 日實施された、從來は去る十一月 である 「大連物がF・〇 日實施された、從來は去る十一月 である 「大連物がF・〇 日實施された、從來は去る十一月 に既正 「注方面へ輸出されんとする形勢す」 夜鷹電扇に於ても種や表常中であ 北野戦 洋方面へ輸出されんとする形勢す 一夜鷹電扇に於ても種や表常中であ 北野戦 洋方面へ輸出されんとする形勢す 一夜鷹電扇に於ても種や表常中であ 北野戦

では新京恭天大連に調査員を派遣を全後の軍用材は鴨緑江林に俟つき今後の軍用材は鴨緑江林に俟つ

關稅率改正方で

大連市商會より陳情

棉収穫廉利(十二月一日調査)は一米國農務省は八日養表の最後の新

十二月一日间 十二月一日间 十二月一日间

第二回即戶日

大阪期米 開場等前場引 開場等前場引 開場等前場引

米棉最終豫想

11は丁度 されてあたものであるが、今配でたゞ新殿路 吹正に依り監視は一ユニット低級であるが、今配でであるが、今配でであるが、今配でであるが、今配でであるが、今配でであるが、が結局ミカン、リンでは新五 だが結局ミカン・リンドが結局ミカン・リン

の第一聲は匹報の如く大連市融會に解我制度既正に關する演洲人間に解我制度既正に関する演洲人間

つて放たれたが右陳情文は左

好為五十錢高

東京株式

高田會頭歸

連期

□ 月末 □ 20 □ 250

三裸物五一四〇五一三〇四条高 百十里

滿洲國輸入木材

滿洲國關稅に關

課税に關し陳情

大連木材商組合から

本の確安輸出入許可省令は既報

内地筋の活勢にて

ツト低減は一般何主及び需要者のと見られてゐるミカンの一ユ

軍用材目當に 調查員派遣

滿鐵硫安注文殺到

好望視さるゝ將來

為替取引速報で

に新現象發生

大きな一里戦でもある。 大きな一里戦でもある。 大きな一里戦でもある。 大きな一里戦でもある。 大きな一里戦でもある。

り、原木と著しく近野な味 リその從質操第三割録の高 りその從質操第三割録の高 い四海陽廟を課程され、銀 でのででは、ままれ、第一

ちるとも可成之を輕減

船腹增加

其筋へ認可申請

何れる満版の紙修で上海航路の郵「東京八日餐」上海市島より内地

果鵬に認可甲請甲である上配音年八分八厘を決定

してるだ

電力聯盟の 外貨債買入協議

採算が取

一移入

大連融談では様談部なりで表演部に於て一切提ぶ、内地を大きりの取り設置に於て一切提ぶ、一方の取り設定を表示されたものに繋が

豆 粕 一六九〇 一六九〇 型 粕 一六九〇 一六九〇 型 沖 一四三五 出來高 二五一〇 二九〇〇 出來高 七車 出來高 二五〇 二九〇〇 出來高 六車 二九〇〇 二九〇〇 出來高 六車 一九車 八九車 八九五車 八九五車 八九五車 八九五車 八九車

木 正 雄

南行斷然優勢

世一派の兵制りこうです。これはTSの兵制りこうであるが、これはTSの兵制りこうです。 十月一日から十一月末日に至一十月一日から十一月末日に至

金単位變更

直面せる問題の解剖(三)

外債買上の效果と

無為替輸出の取締

を得す買上げのダー

なく重ぐるしさを感せずに

について一言しやう、無為替とは 最後に無為替輸出代金處分の取締

をなったに を派し、「を十一月に入ってから」 で見てる これ等は兵難による出題小能、お よび北滿水害の結果によるもので まび北滿水害の結果によるもので

所要融資は興銀から

況

産

商議相談部 日滿運繋に努力

滿繳舊株 六十四圓九十錢 滿繳舊株 六十四圓九十錢 滿繳新株 四十五圓

場

無報作に関いたと、 無報作に関いたと、 行過ぎでの他から見て 行過ぎでの他から見て 行過ぎでの他から見て を必ずであっている。 にいる。 にい。 にいる。 にい。 にいる。 はなかつたのでいづれ反動を見なかった。これに強く米日二十一弗丁度以上に強く米日二十一弗丁度以上に強く米日二十一弗丁度以上に強く米日二十一弗丁度日米も一弗に迫つたが▲當市は意外にも近期一個五錢高に寄り而も後職り一個五錢高に寄り而も後職り一個五錢高に寄り而も後職り一個五錢高により而も後職りであつて▲當市に強ったが▲當市に高く米日二十一弗丁度日の大陽門割れば人人質替は乗想目の大陽門割れば大倉の他から見て百個はさうきその他から見て百個はさう

五五三一五棚

中國科醫院 電話 U. 三大世番

內田外相報告

九日定例閣議

を決定する必要あるため目下研究中であると報告した 難しては英甌が如何なる趣旨に依つて斯かる家を提出してゐるのかその提案の趣。 かったものに移すべしとの意見に對し此の家に は、東京九日餐」内田外間は九日の閣議で職盟總會に於けるサイモン家師ち日支助。

和協委員會と

アメリカの態度

、露兩國參加の

委員會に賛成

原本を発表すツスル次官を訪い和一意せば搭請に願じても良いを述べ使は本日キャツスル次官を訪い和一意せば搭請に願じても良いを進べてもないを述べる。

同意せば招請に應ず

進主義を以て

郭支那代表の演説

我代表部會議

滿洲國三代表に訓令

和協委員會案に囘訓

熟慮の必要上確答を留保

總會は何等處置せず

四國讓步、難關突破せん

決議案要旨

十九ケ國委員會の低務につきその和総能なるべきことを正式に聲明し然る後事件一切を十九ケ國委員會に移牒することとなつた上でなされた諸漢説など一切を何等の意見も付けず十九ケ國委員會に回付することに決定した、而して午後の總會に於ては議長から先づンス議長と日本代表部その他との間に大體打合せが濟力であたので議事はすらしくと連み結局總會に提出された線での決議案並に總會席に對し程間代表の提出せる議事手續き等に關する緊急動議につき審議、午前十一時十分(滿洲時間午後六時十分)閉會した昨夜來イーマに對し程間代表の提出せる議事手續き等に關する緊急動議につき審議、午前十一時十分(滿洲時間午後六時十分)閉會した昨夜來イーマ

十九ケ臓委員會に移すこととなって、 とる国の決議家を提出するに決定

一 極簡単に終るものと見られる とこれので至った、從つて午後の總會に議長提出

息を正式委員の決

語演設中繼

果同地アイヌ人は全部民法と秋年一月一日からの鎌定だが此の

権利養務を認められた課である。 でアイヌ人は内地人を全く同一の が高地土人は非常に喜んでゐるこれ でアイヌ人は内地人を全く同一の でアイヌ人は内地人を全く同一の

關税改正案に

比島總督署名

遙羅皇帝陛下の英

議で正式に決定された、實施は即並に刑法を適用する伴は九日の職が上の適用する伴は九日の職

閣議決定事項

に行はれた脈点を提出するに決定 を一括し十九ケ脚変影響に対記 を一括し十九ケ脚変影響に対記 でる旨の決議案を提出するに決定

軽微の風邪のためその宿舎たるイ

舎たるイギリス大使館で開

れる等であつたが、イギリス首様マクドナルド

ネーが九日發】午前の幹部會で決定した總會決議案要旨は 一、十九ケ國委員會は紛争兩當事國間に諒解を達成す べく雨常事國を調停し和協手續に對する協力を求むるものさ 特別委任を有する和協委員會として構成せらる

決議案を委員會附託

事錄を一括し十九ケ國委員會に附託す、總會は報告書並びに附屬文書及總會の議

を提出するに決した

明治帝の英霊が 語らしめ給ふた 演說後 松岡代表感激

が日支総筆で職職會議に出席以來来だ響でなき萬霊の処き指に永遠に輝く動時代施大廣説を終った松岡代表は、日本代表に永遠に輝く動時代施大廣説を終った松岡代表は、日本代表 に永遠に輝く動時代版大変説を終つた松岡代表は、日本代で、ジュネーヴ八日餐』日本民族の東洋平和努力への歴史の

手を浴びて降速するやいつもと柔く楽つた場響を売し眼には 響するに諸君は夢を見てぬるのだぞ、早く夢から醒めて本 響するに諸君は夢を見てぬるのだぞ、早く夢から醒めて本 のものである、原稿無しでは石違いが出來るやらな間に合せ たのである、原稿無しでは石違いが出來るやらな間に合せ たのであるが渡訛を終へて私自身語つたやらな間に合せ ない、長れ多いここだが明治天皇の御爨が私をして語らし が、ここだが明治天皇の御爨が私をして語ら もなく具だ神の前に神を怖る、氣持で語る時、歐洲人 もなく具だ神の前に神を怖る、氣持で語る時、歐洲人 もなく具だ神の前に神を怖る、氣持で語る時、歐洲人 もなく具だ神の前に神を怖る、気持で日本の自然と決意さ ない、長れ多いここだが明治天皇の御爨が私をして語らし めて下さつたのだ、私をしてこの自信を得せしめた全國民 めて下さったのだ、私をしてこの自信を得せしめた全國民

問題に関しては理想としては立流したで常層はこの監道感なきを期とけて居り、政局にならないと為して居り、政局にはないと為して居り、政局にはないを対してはない。

を 【東京九日登】 選集法改正案に關案と 「東京九日登」 選集法改正案に関案を決定 メ

選舉法改正案

【マニラ八日餐】比律賓總督シオ

ズヴェルト氏は本日

輸入貨物原產國

藏相疲勞靜養

表記條令を作成

南京政府の新排日策

記者新京に駐在

審議をす。 表記修令。石油會部採掘権取得しに對し英國 表記修令。石油會部採掘権取得しに對し英國 の所は十二月十五日隈りこれが撤る。

新京の重要性に鑑み日本で

たり満洲の首都はまさ

大連市魁城的三十九(旧田迎病院)

スイス四

松岡代表に

斯徐されてゐる而して松岡

激勵電報 の名か以て松岡代表の決戦的奮闘 の名か以て松岡代表の決戦的奮闘 あ、御佐闘か渡魃なく主張せら る、御佐闘か原献を養した

東京九日登』満洲問題拳國一致。

でいる。 でい。 でいる。 四國決議案不評 松岡代表の態度賢明 結論な誘導せしむ。 のと見られてゐる 東朝の

は日本の脱退決意の真動化の経済、 機會を興へたものとして標準代表。 の出方を警明だと動でゐる同が多

月後に實施す

然し一方同決議案は時宜に適しな、記権際の間のに對して表明した、記権際の間のに對して表明した、記権の問題を対して表明した。

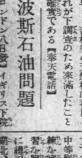
式に提出された 素記官は軍権 を訪び帝國政 を記される 我海軍々 瑞典燐寸の 對滿投資

最に提出

は確実である『奉天電話』は確実である『奉天電話』

中等機模以上の墨生に難し軍事教日 ででさるべからすとの主張の下にに鑑み関防の第一般に知識階級を からするの主張の下に

における支那代表郭泰祺の演











戰債年賦 英は確實 に支拂 金を

映畵會成功 日本代表部

0

のため「澎洲

英首相、

(刊日)

伏議案處理に

うき

能名がは、特定の人々だけ七百年という。 な名がはしたが、機宜に適した試験をの映画を八日夜クルサール服場

『バリ八日餐』解離するところによれば本省の英佛首。 「ボリ八日餐」解末観像問題に関する英、佛會議に本 首相談響に努めてゐると誤解される 首相談響に努めてゐると誤解される

リス政府は十二月十五日アメリカに難する

首相會商において英首相はエリオ首相に對して

の到来する本年度年賦金た支操ふやう極力エリオ

の英大使館にて行はれ英、佛爾首相以下

エリオ氏語る

九日定例閣議

が盟幹部會開く

切を委員附託に決定

形式的年後の總會

イス代表モツタ大統領、總會議長イー

・伊代表アロイジ男の九氏出

いれた聯盟總會幹部會に

因に本日の会際に最後エリオ首相官域において行はれ 英儒首相及び藏相は戦情問題及びローザンヌ籍賞会 英儒首相及び藏相は戦情問題及びローザンヌ籍賞会 を執る共同の決意を固めた を執る共同の決意を固めた

佛當局に言明 3

預金

なる日本

カラボラボ木陸祖よりは蘇炳文監察説 (東京九日寮 九日の定例閣談は 東京九日寮 九日の定例閣談は

民刑法適用

【東京九日養】多年の間樺太の 閣議正式決定

樺太施行法律特合中改正の件

皮膚 病病 精語 洪縣 **泌尿器病** 井上醫院

皮 軟 梅 書 下 淋 病 疳 病

0) B 場馬 院醫



床迴龍品云



午後九時二十分東京曝着入京し

記者團招待會

りし非公式に種々繁

八田副總裁入京

大便大田爲吉氏は九日午後九時

置より浦麓を終てモスクワに着 五分東京爆發赴任の途に上るが

【東京九日養】新任ソウエト駐衙

大田大使赴任



安富敏明

おのづから區別して講究

千

九

五

=

+

年

七

あるに於ては、積極的に當

平南米諸國に至るまで、荀く

太平洋を通じて一路直往すべ

習艦隊來航

けふから十五日まで六日間

旅大に海軍國の喜び

行くことは既に脱鉄一髪した最短、入る霧である、ところで問題は観

不平な鳴らして居る連中もある

◆夫れでも差別結遇だの少額のと での二十割とか三十割とか云ふ で歌氣の好い事夥しい。

女に大なる影響を及ぼす事と思います。 かつた、小さき城の胸には何うかつた、小さき城の胸には何うかった、かさきないが銀日起る実際であるところを其優戦へざるを得なかった。

麻雀のお話の

アマや皮肉は廃して、場合すれば不善な気

殿のボーナス騒ぎで腰して居る

ナス騒ぎ

廣く顧客を世界に求め、印度

之で同時に注目すべきは通商上

に時代が促進しつゝある傾向だ 方途を選擇するに於て、必然的見ご同じく、在滿事業の積極的

今やこれ等の意義は漸次具眼

は滿洲今後の貿易市場観で

れるが、その中興味ある

工業者の間に各種の新意見が近時々局の推移につれ、內外

の内外人が商工業の世界的動向の満洲原毅方針は、この地在住

及び現狀に照して考定すべきだ

商業交通上

說

の新傾向

したのだ、この意味に於て今後三者に先鞭を着げられる観を呈

々し、而も之が利用は却つて第徒らに大陸物資の豊富なるを喋 商工業に関する見解を自ら狭め

積取りに就いて、大連汽船さ内る所によれば、最近満洲特産物

内以行十五 すらさは傷中

今世の戦者は外離社会事業に提ば る人々もこの監に考慮して費ひ たい者である。 ボーナス問題

撫順炭礦異動 限炭酸人見維三郎氏外國出張に

◆殊に戦争館や智光院には此繁空に養の身着の機で食みや食はずに養命身者の機で食みや食はずに養えて居るぢやないか斯う云にからないかないか。

其の道其の道で御

松花江航行權の

解決を急ぐ

蘇聯側で目下立案中

龍江寄りソ職領ニコライエフス

金を登表することとなった。

+ A

大連のプ

4

ナ

ード(∞)…河野想

多衆の知見を集め

未發の寶庫を開け

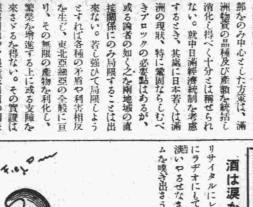
記者園林満鐵總裁話る

洲物質の品種及び産額を統括し那をのみ中心さした方策は、滿 得べく十分さは稱せられ

沙州

に滿洲か中心さ

報







達賴の専制 親英態度薄らぐ

力を有しその怒りに触れざる事を相も人民に難しては皇帝以上の権の戦闘で教徒は達頼を練黙視し達

り武器五十餘萬ルピーを購入したし、五月の既職によりイギリスよし、五月の既職によりイギリスよ

四川との戦びに生

一で、その内機就なものは約五千人で、その内機就なものは約五千人で、その内機就なものは約五千人で、その内機就なものは約五千人で、その内機就なものは約五千人で、その内機就なものは約五千人でして着るが、それは印度の作用品

食は多くは大麥小麥に野菜を融食れため物館に乏しく、自然一般の生物の部であって底臓のが

案外な生活

國

一変多夫の現象は女子が は多く類別な 西藏の川や心

上食用をするがその出版から供給された。

在実際は五五人前後で、兵士の年 地は十八巌から大十殿協士での者 である、東人の総様は上長は年銀 である、東人の総様は上長は年銀 である、東人の総様は上長は年銀 である、東上に毎月食料と して総四順の外に田地な絵はでの者 での発

三四

歲末御贈答

地名産

生徒募集業效為行行門

特有の旗を以て區劃となず等であ

ーに替へる必要があり、 を行はしむる事となり、満洲藤砂 を行はしむる事となり、満洲藤砂 接収を了した、斯くて越殿監視の が此に対いて既に札蘭屯、博克園の が上にに選択を具た器であるが に保御側を継続し楽古兵を全殿し が出る。

を着てゐるがその色合様式は全く イギリス兵と同一であつて、軍隊 の使用する族は紅黄藍日黒等の地 であった、軍隊

ればその實現は不可能であるればその實現は不可能である 禪の西蔵に還ることを欲して居り 常に連輯の 帯球なのがれるため 班 班禪の勢力は偉大なものがある、 平解に帰す▲未だ政治

興安省の改組 懲よ近く實施決定 縣を廢し旗にて回

大変 直に 繁古兵をして 東京 直に 繁古兵をして 呼倫貝爾一帶 蒙古兵で警備 持に任すべき保衛艦

馮司法總長

職代表の優跳、英機代表の繊軟な にウマムマは監然▲八日午後の歴 にウマムマは監然▲八日午後の歴

豫防は治療に優る セミスは性病豫防 性 t 各地着名ノ楽店ニ 大連市浪速町一四五 電話七三六六番







三三一町園公西市連大(安文文章奉前門正園公安中)番九五八四話電





大豆(裸物五二二〇五一二〇 11年) 出來高 五十年 本来高 五車 ・ 一次人〇 一六九〇 ・ 一次八千枚 ・ 一次一の二三 二百箱四二五

電話セセセ六番

滿洲特約店

ソ職師の解釋によれば滿洲歐側照 を窓かソ職師沖川運航局に命じ作 大学早々新航行権を実現したき希 を窓かソ職師沖川運航局に命じ作 大学早々新航行権を実現したき希 の松花江自由航行の承認を求め し早くかゝる問題を解決し明務解 といてるると解へられてるる。 第の下に該数の作成を怠いてるる 第の下に該数の作成を怠いてるる。 といてるると解へられてるる。 第の下に該数の作成を怠いてるる。 といてるると解して、というと、 といてるると解して、 といてるると解して、 といてるると解して、 といてるると解して、 といてるると解して、 といてるると解して、 といてるると解して、 といてるると、 といてるると解して、 といてるると解して、 といてるると。 といてるると解して、 といてるると。 といてるると。 といてるる。 といてるると。 といてる。 といてるると。 といてる。 といてる。

奉天の保税倉庫

明春設置を見ん

満洲 國實業部も賛成

者としては適當な人を推薦の上派の採物につき正式に乗し込み司法の採物につき正式に乗し込み司法の採物につき正式に乗し込み司法の採りに対して実験事

遺することに決定した

醫學博士

義を持つものであると

大連若狭町三(西通人)

大 阪 屋 號 書 店

報回語學校たより報の語學校たより

機

で左足な機にひらく

、り切つてゐながらしつけごこ で、かうして子供たちに全くか がらお続い項きますお集りや稽 からお続い項きますお集りや稽 からお続い項きますお集りや稽 がらお続い項きますおりである。

昔から野外運動が大の好き

このごろはゴルフを

中西地方部長の卷

ども思ひ

満鐵新部長の家庭を訪ねる⁴

◆:《問》何して私の夫は行連ふ婦人に見惚れ好色な識し目を送ら

米断最大の裏影魔の機器にあったものですが、日本の御婦人の流し目獲得の勝利者 4…これは最近響の

0

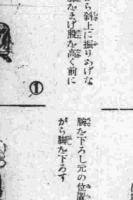
山の姿雄々

ておかないのです

七 【注意】この新作か四回縁返 と最後の動作で手背を前にし





















動作で腹心體前で突叉























江戸情話!!

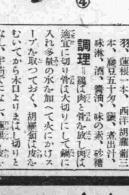
他の属・・哀聴悲痛・・

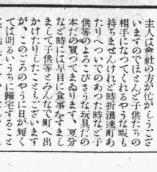
味 津 三 木

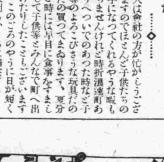
▲副士漫畫大笑館

巻に初心でも剣には強い!





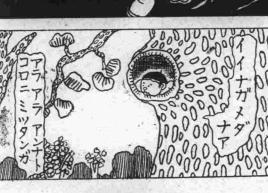








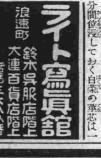






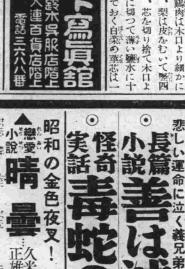






た職地に爪跡を繋が、佐々

薔薇色の道





や農民を敷ふ岩殿 長三十分町の大成功 依山 一分町の大成功 依山 小泉

の驚き、数の惱み! 魚子の驚き、数の惱み! 莊小 一山 郎



たり便秘したりいたしますのでてるましたが、この喧歌悸がしてのならないのだらう位に思つ

家

即ち肥り過ぎでお

(寫真は家族オンバレード)かサッパリらしうございますわ

をして心か勢してはいけません、顔をあげておれてなからでせう、男性の目もまた同じです、少

論責女は人間としてではなく軍に美が容別端雎な美男を見て心を動かる

果實りの聲も

お料理のメモ 富士」新年號 へ傑作揃ひ

へが出来ませれ では 電線の電線でせう、治

間 十一歳の處女ですが独つて 郷が不嫌販で一まで網報らしい網報を 郷が不嫌販で二ケ月に一度位し かこざいません、お腹がいつも かこざいません、お腹がいつも

様にお腹が大きくなる 月經が不規則で妊婦の



| 各 月經不順で腹部が膨満して一あるとしますれば過度の脂肪沈着

適當の治療なさい

























見よ! 東西映畫界の











にもなる





の武道 言れの藝競べ





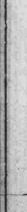












十二年八月十六日、今より二十三 記念すること、なつた。最後に残林肝生の三氏だつた。時は明治四 碑を建て満洲野工業養料地として木戸忠太郎、所真加藤直三及び小 だ記念の銀石山及び東西興戦山に木戸忠太郎、所真加藤直三及び小 だ記念の銀石山及び東西興戦山に大きに監解が生ん

の総回となり大きな製敷所を生んの一をふつて探し出した窓回が今日 で

進層の主となり加盟というなり

不可不

北に去る三氏に

奉天市民の送別

八日夜ホテルの盛宴

、甘曜工厂

発院の解消に依り一時能ハルビー繁鞭の荒木削削級天事務所地方器 動削参天總領事代準、滿鑑叔天」天事務所退、新京地方事務所退に 奉天】ハルビン總領事に禁戦の一ン事務所退に專任する字佐装削率。

日滿交驩を目標に 奉天に國際社交場

廿萬圓の經費でプランを樹て 來春早々工事に着手

撫順城内に

尚支部長として元青年職態支部長 | 和倉中央車務局の概旨に基さ其使 | する事となづた十一、同警察署分會分會長何署長 | たりし愛申王剛氏に決定したが協 | 命達成の爲め統制ある工作に選進

生徒の血液檢査で

將來の方針を導く

附屬地外商務會分會分會長朱

該出日

電燈がつ

院モダンが天に一美彩を添へるだらうと期待されてゐる 、除堂を殴け三階は撤越、麻雀その他の娯樂場となつてゐる、一年の纏收入三十萬圓と見階处一千七百邦の大物で、一階には敵店旅館等を開き二階は運動場、パス、理髪室、社交、十萬圓の經費で新興國際俱樂部を建設することになつたパそのブランによるとこの建物は 費に寄属する方針であると、この丁事は來答早々取りから の記載から泰天江ノ島町二十番地宮川隆生外十名の土地有志によつて同地十九番地に」黎天に日藩突轍の曖昧クラブが生れる、日に月に伸びて行く黎天に先づ厳際能社交 このうち諸經費六萬國を差別いた二十六萬國の純利益の一部を出資者に配賞し

『無順』が安橋の完成と、もに無 順附派地と野岸無原城との關係は 順附派地と野岸無原城との關係は をおきる。 を接を加へてゐるが同れいよく一等接を加へてゐるが同れいよく一等接を加へてゐるが同れてるるが同れて、 をある。

旅順商工青年會 産聲を揚ぐ

七日發會式を舉行

原、柳町のサーヴィス、ガール敷 魚民二百四十餘名泰塾しこれに十間 忠送ることとてあらゆる階級層の市は

長三氏の全家天市民の送別會は八

満官民の銀分も所譲級カー致に向 会回滅洲殿の成立と同時に當地日 で回滅洲殿の成立と同時に當地日

は撫順炭礦の電力を購入して同城の電力を購入して同城の

「奉天」 総山中屋校では生徒の節重なる指導ななし荷くも前途の方館を整ちたした。 ないやう此の方館を発える指導ななしついあるが更に一に特に力を盡しついあるが更に一に特に力を盡しついあるが更に一点を表した。

完全であり多くの人が二つ著くは、 三つの質を持つて居るので最近では之を廢めて血溶液を以て人の性質を届分して居る、血溶液は性質を が、三つの質を持つて居るので最近で

田

と催し

完全であり多くの人が二つ着くは質、神経質では実際に勝らして不

鞍山中學の新試み

することになった。

所有者は遠應深い、内鍼な方、所有者は遠應深い、内鍼な方、

をいふ如くこの表を作つて其何れといふ如くこの表を作つて其何れといふ如くこの表を作つて其何れ

長として浮田寅二郎氏が就任され 幹事は左の十二名にてその内部館 幹事は左の十二名にてその内部館

急行通學問題 で先づ市民を代表

(金州) 育二十名に近き金州からではしむるか然らざれば養養時間のせしむるか然らざれば養養時間のせしむるか然らざれば養養時間のがある子。 陳情も空 金州の父兄再陳情 となり學生通學物を合す

多血質となるのであるから要する

自警團公安隊等

殉職者の追悼會

十日遼陽城内で舉行

金六圓の特定料金を支援ふやうにせやうとするならば急行料として 上非常な打撃を乗り從つて休撃されば百二十六個の巨額に上り經濟 十一國これな牛期間の六ケ月とす

分會設立 協和會大石橋 **殉職者を出して居たが所屬官憲に** 警察除等の職員中匪賊の営め多數 よの既死を遂げた領立帝間歩兵第 護職署・逮陽縣トの公安隊自勢圏一海総官衙南方地區の醍醐に於て名

| | 報じた | 一学野十郎君の管別式は十日午後一 | 都度慰 | 三大隊第三中隊放陸軍歩兵上等兵 | 都度慰 | 三大隊第三中隊放陸軍歩兵上等兵

石楠尋常高等小學

傷め臓性なを父兄等は八日午後四されたいとの意味のものであつた

【大石橋】去る十 告別式 平野一等兵の

のは懲行料のみにて一ケ月十八国「在橋分會内各紙胞」の區劃及び分ない例へば追撃生三名を有するも「會を十一分會に分割し各分會(大松の側へば追撃生三名を有するも「會を十一分會に分割し各分會(大松名としては到底その資源に堪へ

發見物語り

(L)

今は思ひ出深し

振はれた最初のハンマー

當時の唯一人小林氏に聞く

旅順放送 機順警院で手術を施

往來 法

死滅が出るか又は小便が

器械は凡で變名、匿名にて透附す 代金局引替希望者は 指定局へ變名で送る ハガキで申込みあれ

倉家興善堂大藥房 অ

きしながら樂々と治療出來る装置に出來てゐます。 語は集所の中でも使用の出來る位の器械ですからどんな語は集所の中でも使用の出來る位の器械ですからどんない。

分譲實費は詳細なる 塩と佛

貨 百 連

◇ 対果が極めて確實に迅速な貼った。 ※に集ずし来って肥磁な食機作用を開始しますな。 ※に集ずし来って肥磁な食機作用を開始しますな。 ※に乗ずし来って肥磁な食機作用を開始しますな。 ※に乗ずし来って肥磁な食機作用を開始しますな。 ※は機めて健實で迅速なのです。 を離れて必要性傷寒熱は局部に限られる盆、白 で開一出来る熱療器で、素人に危機なる場合を 使用し出来る熱療器で、素人に危機なる場合を 使用し出来る熱療器で、素人に危機なる場合を 使用のアルコールを使用過減さすため何等機造 では、また。 局部に快味を奥へます。この監

、サービスが行っ、室料の低廉に 三圓二〇錢 なこと 大連

行届いて而も一割テップ等御便利な所にあること 回雙八〇錢

滅するものか無によ (新聞名記入要) 巨萬の富も百圓の資本より千里の道も一歩より始まり

出來ます にて開店が

内外文具卸問屋 イチヤハ外文具卸問屋 イチャント阪市東區南久賀寺町一丁目大阪市東區南久賀寺町一丁目

ナニワホテルの特色

一百圓資本

振替大阪一三二・九番

タンス金物製造卸家 具金物

北下製造事業 オリオン靴下電業をする 製造後賣元 製造後賣元 製造後賣元 全球 羽田北辰堂出版 大學市東區橫續 大學市市東區橫續 大學市市

い事を断言する、更に 治するといふ事は今日 一巻を服用して淋病が根 の醫學界では絶對にな を服用して淋病が根

れて来たが削五者は当により をな功果を眺めるに著らなかつた が、局部の濃熱療法として研究が 最も有望なる療法として研究が 最も有望なる療法として研究が のは がによる加熱度は のは自然と

がユオンド靴クリ

響 高 店

毛絹メリヤス、婦人、小兒服、沓下、手掌甲卸問屋 ヤス製造卸

淋菌の巣窟を焼く

熱療器なら急速に

全快

大阪港名問屋案内

は絶對に

易

教害服用速かに増加す 薬効の確實忽ち認識

各種御進物品卸

七三八番又は小賞替が安全で便利 實費六十銭、送金は振荷

吊

科内地無料

事の荒野を進軍

蘇炳文·張殿九討伐

高波、服部**兩部隊從軍**記

凍る飯かぢりつ

日満眞の提携は

安東の人力車激増 吉林の日滿婦人大會

車のない新春州としては酷り車のない新春代、三四和あるがパス、電社に、三四和あるがパス、電社に、三四和あるがパス、電

三十銭、一圏が七十銭と云と三十銭、一圏が七十銭と云と

して現在使用せぬ車が四

ード時代に年一

の賃銀収入も低下し五十段が取るものが多く從つて車夫連

二時より民衆教育館内に於て盛大に懸行された、新京協和輸本部からは原薬、野本の興氏水吉し當吉らは原薬、野本の興氏水吉し當吉に赴いた女子中等學校長毛帯板及
び王瑞蔵の興氏が輸入代表として日本に起いた女子中等學校長毛帯板及

装甲自動車の

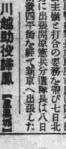
經費負擔は過重

縣公署と商務會で協議中 1 原、観賞等主要都市に要申自動車は新京を始め公主機、四平街、開

飯田隊長入院

京山の方に向つて乗馬の大総除が 北進する、少くも二子は下るまい 能は透げたのかり否、此方に向い て來るぞート眼館で眠いたが心は で来るぞート眼館で眠いたが心は 會【風風板】

衛戍病院に入院



版田館は全配割る歳の薬店にあります

東に東京と出外プリー 聯合會創立

推し八日午後七時より分配を食る一する事になった

青年同志會が

事は出来なかつた、病癒へた氏は 十二月四日製造行にて軍略及交君 に降離はれてトンピ姿の元氣な離 で交母の元に離つた、北浦の野に で交母の元に離つた、北浦の野に で変母の元に離った、北浦の野に で変母の元に離った、北浦の野に

『理論より實行 遭難地方農民を救濟

遂に分配に決す

日夜分配審查

要、撤江支流は一蔵に結成しや馬 が、兵士諸氏は默々として前進又 ない機場だ、此地で一息入れて出 ない機場だ、此地で一息入れて出 ない機場だ、此地で一息入れて出 ない機場だ、此地で一息入れて出

く程に一面の雪野原だ、只一

戦死と信ぜられ

捧銃の禮を受けた

武勳の勇士凱旋

ざる模様である

先づ結婚から

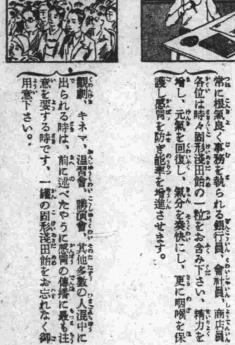
東京の交流も律野に帰し施窓袋の幕。 「公主権」公主職無馬館の土地買 「公主権」公主職無馬館の土地買 を登しめ、地主と戦回に を登しめ、地主と戦回に を変形を登り、地主と戦回に 京の某辯護士



大きした寒い外氣に觸れますと呼吸器系疾患に冒された。 「咽喉が痛み、感情や氣管支加登兒などを起します、「咽喉が痛み、感情や氣管支加登兒などを起します。」 「咽喉が痛み、感情や氣管支加登兒などを起します。」 「鬼」というに ないまします。 「鬼」というに ないまします。 「鬼」というに ないまします。 「鬼」というに ないました。



たらしめます。



一接吻も 御注意.....

生衛と

嚏み

談話

咳

外出

です、次で業者支加管見を起し、セキャーがなんで、次で業者支加管見を起し、セキャーがない、時には激しい頭痛を受えます、之等の特別に對し養生ご手管を急がますご病験がは進み感には怖るべき肺炎や肋膜炎を起し、セキャーがある。

くてはなりませい。

されには最も高いない。

一番情報にして対象の有る、後の前調道せられたる御鷹方を弊補へ体への前調道せられたる御鷹方を弊補へ体へられたる御鷹方を弊補へ体へられたるのにして、名響で信用かるまで有りますがられたる御鷹方を弊補へ体へられたるものにして、名響で信用からない。

「一番情報にしてお用ひになって何等副用なられます。
「一番情報にしてお用ひになって何等副用ならか、後のではないます。」

「「一番情報にしてお用ひになって何等副用ならか。」
「「一番情報にしてお用ひになって何等副用ならかないます。」
「「一番情報的の映復な迅速ならしめます。」
「「一番情報的映復な迅速ならしめます。」
「「一番情報的の映復な迅速ならしめます。」
「「一番情報的映復な迅速ならしめます。」

です。水で氣管支加管見を起し、



手を振って「仇を取ってやるぞ」 の発に引令部で聴診して唐つた戦な。 をできなか集まって冷たくなった を且て変襲する新に洗心して飲むが下される、挑戦全力を較元戦東北ガの塞上に移して猛烈な戦戦が 北ガの塞上に移して猛烈な戦戦が 北ガの塞上に移して猛烈な戦戦が

らやつて來

高波部隊の 拜泉城攻擊

五

雪の荒野を進軍

で走る車夫もあり、安東敷まで走る車夫もあり、安東敷をの料金では郵底やつて野焼定外の僅か金五銭也行けや規定外の僅か金五銭也

に贈られものだ

夜間に哨所を換へて敷屋駅

北 頃になると登長力を展開 か、一體に司令部の特技等は環のて仕舞つた、我々司令部も職隊 い不便があるといふやうな理解で、なって居ると友軍の目標にならな 木下參謀少佐談

田兄弟佐藤紅綠 なり…尾崎士郎 山路武夫 小泉長三



匊判二倍大、多色美麗印刷。世界に輝く名画 原書は數千圓或は金に替へ難き神品・ ▲鏑木清方氏名作 ▲川合玉堂氏名作 ▲横山大觀氏名作(圖圖) 名作《落穗拾ひ

佐々木邦先生激賞!!

移されては居ないだらうが、只その、郷に無工をつける技術は移つたのだ、それが日のが御覧の通り満洲臓の「ニーヤ」だ、麻三年前は日本人が盛んに作つたものだが去のが御覧の通り満洲臓の「ニーヤ」だ、麻三年前は日本人が盛んに作つたものだが去のがする感情があられてしまつてゐる。注連郷に黙する感情が恐らく彼等が手には男女の悲寒戯が市井に話題を撒いてつらいのはサラリーマンだ、でもナス衆氣が手にありまった。

注連繩作り

ちいのはサラリーマンだ、でもナス関級が手傳つて忘年會のいてけばりだ、市中は耐なみ正に脚走風景に入つた、戦がつくやうに憧しい年の瀬だ、ほんやりしてゐるとお

ので我軍では直に歩襲艦隊を行つた

ざる

あるが今度は新京

名の申込みがあり

京社交渉路会

製造だしく八日夜米昏睡炭糖に悩 デルに娘養中の食格氏は兵の後妻 デルに娘養中の食格氏は兵の後妻

なつた鈴木總裁は土

絶望に陥る

方蔵共忠等交々、先づ一番整版と 作が、築島文書歌長室の解学さん だが、築島文書歌長野代から何 だが、築島文書歌長野代から何 だが、築島文書歌長野代から何 だが、築島文書歌長野代から何 だが、築島文書歌長野代から何 だが、窓島文書歌長野代から何 だが、窓島文書歌長野代から何 だが、窓島文書歌長野代から何 だったこの方蔵の秘書をとして を でその騒射念 でその騒射念

若い女性を求めて話題なつくつてストヤショップガールと引き働き

『東京九日發』満洲歐からタ

裁し鎌倉海濱ホテルに病状を見郷

在

社

じ迅速調進致します

サー

こんごは

ダ

ン

| 東京九日登|| 政党會森格氏の九日標の容骸左の妲し | 機調三十九度 | 阪捜育十、呼吸機調三十九度 | 阪捜育十、呼吸

脈搏百十、呼吸

森恪氏重態

に於て解散な決議したが大連支部

直ちに武装を解除す

日

山海關驛頭に於る突發事件 み

嗣にある支那軍は主力を戦闘配備に着かじめ义添皇島では軍警の非常召集を行び物情騒然た験を加へた **鷹隊は出動準備を整へる一方邦人全部守備隊憲兵隊に收容、又楽皇島守備隊は婦女子を** 那軍より突如射撃を加へられたので自衛上已むなくこれに態射を開始した 側地域にありこ我裝甲列車は八日午後十時過ぎ淡水補給のため山海關驛に向ふ途中長城 一中村天津駐屯軍司令官發九日午後二時半陸軍省蓄電左の適り やがて鎭靜に歸す

て兵幣に避難してゐた居留邦人は外刻までに全部自宅に購つた 「**何柱」」)** へ 「天津九日登」昨夜の山海関事件に就き第〇〇〇 「大陸更成告すると警ひ平離りに謝つたので事件は擴大することなく潔智の見極めがついた、よつ九般是何柱廠は山海鵬の我労傭隊是潔合少佐に郷係方を溢つき今後再びかゝる不滋行為をせねやうれ能是何柱廠は山海鵬事件に就き第〇〇〇 「天津九日登」昨夜の山海側事件に就き第〇〇〇 我裝甲列車は射撃な中止しその後各方面も鎖静に歸した

□我軍廳鞭池駅でしめた、我完飾廠は緊急警備の妥然を結り居留民交部を兵警に避餓せしめ素皇島隊○○車が淡水神給の為め八日夜八時十分山海關に向ふ途中長城附近で支那兵機關銃にて不意に養 淡水神絵の爲め八日夜八時十分山海臘に向ふ途中長城附近で支那兵機勝至義義】=支那駐屯軍養表=土匪討伐の爲め山瀋鵬東北約十哩の前所設

州午前十一時直十分菱舵客弾車は三時間餘延滑する模様である。「鶴州特電九日韓」八日午後八時わが鑑賞警備○○列車が山海開霧に近づくや暗中より突如我裝甲車「鶴州特電九日韓」八日午後八時わが鑑賞警備○○列車が山海開霧に近づくや暗中より突如我裝甲車「鶴州特電九日韓」八日午後八時わが鑑賞警備○○列車が山海開霧に近づくや暗中より突如我裝甲車「100円を入り、100円を開発した。この日来事のため死線看著刊を出したる模様である。「100円を開発したのと見らるでは婚女子のみ兵警に収容し居るも事件は支那側の不法行為なき限り擴大せぬものと見らる。 みる一方第四次全體會體前に人類 した北平軍事を顕動は張駿良以下 | 近壁車車に嚴重監戒方を命令した 第に在るため、南浦を衝かんと響し たといはれる、撃曳は日本軍が北 な似、「日文全」の一個日本地 大といはれる、撃曳は日本軍が北 なり、五各路 大きかはれる、撃曳は日本軍が北 なり、五各路 大きかはの内容は「切不明である、今は義勇軍」、二、三、四、五各路 大きかはの内容は「切不明である、今は義勇軍」、二、三、四、五各路 大きかはの内容は「切不明である、今は義勇軍」、一、三、四、五各路 大きかはの内容は「切不明である、今は義勇軍」、一、三、四、五各路 大きかはの内容は「切不明である、今は義勇軍」、一、三、四、五各路 大きかしとする策と見らる 一般音楽が表情を聞き協議を行つた

機關銃で

策を選めてゐたが前所の匪 射撃を浴びせかけた、我軍は之に けるので我山海陽市の野工過穀來武器充實し對 た我〇〇列車に突然機關銃の一齊 軍はなほ兵舎内に立て たまる 山海陽の郷立第九 賊を討伐して八日夜山海陽に向つ 應戦何柱國軍を繋送

蘇炳文麾下の殘兵

新京の

"

泥

我軍に歸順を申込

HK

師州の總攻撃を のる張學良 【天津九日發】山海關の日支兩軍 わが軍の方針

部に報告指令を仰いだ
部に報告指令を仰いだ ると共に支那側に向け攻撃を開かれ、行柱域は撃退に電報で報告すた、守備隊は山海陽秦皇島の在で、守備隊は自海陽秦皇島の在では、守村の兵を獲し大部分を 積極行動は 対らぬ

るで天津は不安を増し来つてゐる き響成振りに人心動脈流言蜚語盛 ・響成振りに人心動脈流言蜚語盛 公式変数令を布き保安除動の概念式変数令を布き保安除動の概念式変数令を布き保安能動の概念

一日網売した該事件の最年少者○
座・豐多摩袱移所内で病を得去る
座・豐多摩袱移所内で病を得去る ●場には二十数線の駆撃が構めませり者○○○○○○の「元前」を指する。 一十線の駆撃社會主義整盤共同主。 一十線の駆撃社會主義整盤共同主。 一十線の駆撃社會主義整盤共同主。 一十線の駆撃社會主義整盤共同主。 一十線の駆撃社會主義整盤共同主。 一十級の下に青山會館で駆行された。

天津市內不安

進めてるる ・進めてるる ・進めてる。 ・一ののでは、 ・一のでは、 ・

自動車事故

と熱望してあるが、今回の少年間

昨日青山會館で

各

長老始め八百餘名参會盛儀であつ 數島町青年 学學校聯合學生雄

郷大會を開催す

を支那一

對日放送抗議

去る十四日市内 エーの主人 許可 な L オ

人が慶徐します」 人が慶徐します」 へ出たことにより へ出たことにより へ出たことにより へ出たことにより 大人駆曲フェは郷 が五名な無計可 たが終るさせてるた 人外女総一同を本 のボロばれ 3

同議簿里朴氏(**)で記に女用警差で金指輪等を買び集め月網時を装める指輪等を買び集め月網時を装を金指輪等を買び集め月網時を装 は金塊を飾り あたもの

が小局子署に訳へ

では憤慨して 新京飛行場 て自衛策を講する事に一蹴して来た、遞信省

里長崎より數名の

のまゝ女総として て西川シヅエ〇ま

皇軍の手薄に乗じ

南滿の奪回を策す

世平したが軍隊制送に関する指令 が此の内容は一切不明である、今 が此の内容は一切不明である、今 が此の内容は一切不明である、今

安給使用で三回も科料處分を受けまり、なは原田に對しては科料十九個に記した、なは原田は今回で無許可

九日零時五十分頃新京飛行場にお 危ふく出火 世代 一十二月十 日午後 一十五日午後 十五日午後 十五日午後 十五日午後 十五日午後 十五日午後

盟

が日本経済院験出動車に消止めた際その油に火薬が入つて出火した際その油に火薬が入つて出火した 切

滿鐵社友會

し出毒大同合店商満日

荷客取扱店

電話五八八八番

ふきん フロシキ シール天作 業服色々 ズボン番 終末すー 加工綿布 金巾天竺

タオル 晒木綿

並に微進物用印入御注文に應 写冶系 嬉しいれ

大連汽船城會社 二五圓 高雄行

野口ダマエ大連初音町高田

話八五〇 九速 八七五 六館

警院に収容したが重態である ばされて人事不管に関り直に脚 はされて人事不管に関り直に脚

受けて重賓な

九日午前九時ごろ市内者疾町八十一九日午前九時ごろ市内者疾町八十一年前別議立方社員韓尚金(二人)の白軽車とが正館衝突線は路上に投げ飛車とが正館衝突線は路上に投げ飛車とが正館衝突線は路上に投げ飛車とが正館衝突線は路上に投げ飛車とが正館衝突線は路上に投げ飛車とが正館が高いる。

浪華洋行の

品品

◆一圓以上如何程にても箱入さして調進致します ◇お電話下さいますれば迅速にお届け申上げます 電話(代表)5179

市内一流の専門店を悉く網羅して居りま す共通商品券は浪華洋行で發行致します

速 町の

いかしら」 いかしら」 いかしら」 いかしら」 で 一 か に が 能 変役となり 「私どうなりまたのでブールに 呼延されアノ丸 たのでブールに 呼延されアノ丸 たのでブールに 呼延されアノ丸 か 能 変化 となったので インル か に が 能 変役となり 「私どうなりま VALET' Auto Strop Safety Razor 氣の利い レー自動研安全剃刀 贈りもの 及を取替へる面倒がなく經の及が中年もよく切れます た

> 店品粧化物間小・店貨糧洋和流一の所る到添全 賣販でに合組費消 。店賃百 。店前時

寄せた 繁長げ九日折返したの如き勝つて 態長げ九日折返したの如き勝つて がある。 の返覧を軍司令官に 寄せた 謙譲傲ら 松木隊長の返電 武藤軍司令官の謝電に對し

滿洲里の奇縁

小松原特務機關

臍緒の手當に

萬引少年團

哀しき母性愛

で 期で 【新京電話】 で 期で 【新京電話】

學生雄辯會

滿洲里引揚邦人 敦賀着歸國 きのふ九十八名母國へ 展の配脈機校であつた關係あり奇 脚の配脈機校であつた關係あり奇 長と宮本隊長

満洲里民館製的石氏ハイラル民館橋に機断げとなつた、一行中には **青聯大連支部**

で、新州智・旅船またの目 第上記文 内地を始め各方面にて循連動をし 大地を始め各方面にて循連動をし

東登平東行きの東部に流げ り込んだ断、

九日午後二時ごろ大連中央公園忠大連署に届け出た、司法係甲島都とである心通行人が教見にある心通行人が教見をである心通行人が教見をできません。 経る多くなり其の手で振から安東方面へ 四人の鮮 金塊を

育果にも構造大きな連数を投げる を働くに至った原因は家庭および の場合に至った原因は家庭および

寒い寒味・公園の草原 拾はれた嬰兒の死體 女 という。 をは、「とも十二、三歳から十五 のは、「とも十二、三歳から十五 を聞くに至った脱肉まで「根部以来の子 を聞くに至った脱肉まで「根部以来の子 等は市内某小學校在校生および選 無に取調べるところがあつた、彼 に取調べるところがあつた、彼

所、震速 町等人の出廊を場形で前 場から緊察に突き出され、その 場から緊察に突き出されたが取識 の進行につれて、この少年は仮等 の側像五人と共に一つの少年は反等 年が渡速町某果物店から果物な高七日午後七時ごろ十三歳位の一少

後十級回に重つて萬引を働いてゐ解、張速町等人の出廊を場所で前 大連署に捕はる が審賞役となり「私どうなりまか、無理部時代からの作中理さん、無理部時代からの作中理さんまで

急 內台 丼 物 30 80 50 50 50 50 1.00回 1.00 1,00 2.00 3,00 一品料理 30錢均一

地灣 集查 大連市操津町九 電話22426番 牡 丹 サ桐リボ正

キツコウマン警の内地焼酎(資印) 三三四五 十三十 五十五 方町五番地学温泉 斤凾斤升升 ---三六二十三五四 三 五九 十十八三二 岡州十 十十十十 十十十 一 十十 十十五五 十 五五 一 十四 接接接接接接接接接接接接接

後部商店

忘 宴 會

告

『東京九日餐』 選信者では採出版 送や嫁雲放送に十一月末二回に重 送や城雪放送に十一月末二回に重 は野し文書を以て

曲

共通商品券

本月に限り十五日(定休日)は平常通り營業致じます

威想

た人々の注目を集めたま、彼のの頭が見えた。海濱に足を投げ出

图

D. M.

るアメリカ農村の場合のという。質易店並におい、新なされたか、新ないのと非、物質特のと非、物質はいい、新ないのという。

(N)

(49)

なられる

連 J Q A K

P クト

御鑑料

應じます

世界第

育兒榮

倉紗

司太

本市

T26

げ毎腎性腸ナ る快炎斑 重 る心等病敗症

町能道阪大 店商吉友瀑 聽 社會式染

扱

其他食料品 類、煙、海産物、砂糖、罐詰類、三 其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金 物 が野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、木 が野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、木

品取

三并物産悉會社大連支店

牛莊、安東縣、奉天、新京、哈爾濱 大連市山縣通百八十二番地

業、造船業及附帶事業物品販賣業、問屋業、運送業、 保險並に船舶代理

電七九六八番・振替大連三一0九番

電話六五四四番 ノリ 設 業所

壁ブライン

橫銀滿町河駿市連大 借九六八七話電

話(代表)七一〇一番

科内科兒小 **院医原桐** 一九二四話電

契約高多少に不拘御電話次第係員參上御相談申上ます

火災、海上、運送、自動車

三

險

三井物產就大連支店

大連市信濃町

頭痛 價藥

様の體力と智力

受育期に於ける乳兒榮養の良否は肉 一世康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて 一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて 一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて 一である事申上げるまでもありません。 育である事申上げるまでもありません。 をお奬めします。 販賣店 藥店、食料品店

店商卵



社會式株菓製治明

日養」職監委会歌。コロンピア代表の後からけ、郷茶日養」職監委会歌。コロンピア代表の後からけ、郷茶十三分)再開と同語をついで、 ボイコットは合法的自衛手段にボイコットは合法的自衛手段に

脅に参加の用意も外相の提案したこ

通譯始まるや、アメリカル

決議案撤回せず

四國代表の秘密會合

近寄って戦分間頗る真面目にイス氏は郷下に出て松崎代表

に健全な發達をなじその力を増してあらう、支那の不統一に對して支那は今後も之か欄鎖すると、わが國民政府は日非難あるも、わが國民政府は日非難あるも、わが國民政府は日非難あるも、わが國民政府は一個人の一般の

のが見受けられた、寒で松岡代表の歌けのが見受けられた、寒で松岡代表の歌を強調しつ、ある

四氏は午後二時五十五分秘密神に の四ケ版代表は熟語を重ねた結果。 一個氏は午後二時五十五分秘密神に の四ケ版代表は熟語を重ねた結果。 一個の一個代表は熟語を重ねた結果。

館忠一平和を繼續し来つ

五千九

H

信すべきかの

はり、この話に於ても水臓際的友がり、この話に於ても水臓際的な

要に関し根酸壁するの状態の在するとは事態である、しかし南北 大平洋に沿へる廣大なる地域と無いの無限の形態のである。しかし南北 大平洋に沿へる廣大なる地域と無いる。 大平洋に沿へる廣大なる地域と無いる。 大平洋に沿へる廣大なる地域と無いる。 大平洋に沿へる廣大なる地域と無いる。

他に舊来の態度を是認するの同

米國次期大統領ルーズヴェルト

75

さアメリカは多年支那の親友であられ、変那分割の思想は大腿の脱した、変那分割の思想は大腿の脱した、変那分割の思想は大腿の

最後に最も困難なる問題

て賢明なる理由の一はこうに在る東するの正常なる理由、寛容にし

又市民ならざるものの土地所

りも、より良き物質能及び經濟能とる、日米は大戦の気に他の強敗よる、日米は大戦の気に他の強敗よ

年 単に潜域能ではあり得ない、意味は 単に潜域能ではあり得ない、意来、 の心理無態を消壊するならば何等

条的事業である、 の命するところでは、凡ゆる協議な は、凡ゆる協議な

▲大內成美氏(大連市会 日午前七時大連顯着連 日午前八時大連顯着連 日午前八時大連顯着連 日午前八時大連顯着連 日午前八時大連顯着連 日本代一氏(新京鐵道車

原議長) 九

松岡代表の一撃は続りに監然で養ら小臓にして軽なし過ぎる、

0

所長)同

前九時大連驛簽北行井榮嚴氏(正義國盟主)同日

日を総構に散く。

職信するものである、しかしそれ

ならない、着

連港外

外着歳定

りも自転の存在を覚像のためだら

最後に余は過去における軋轢の

民及土地所有の問題

百

場は頗る緊張

きのふ午後の聯盟總會

総職代表に個人能源解な求め少し 満ぎす、確職するに電頭取りのべ あのシュ、ウンデンを代表は強め であるに電頭取りのべ

諒解を求む

の態度に出るならわが代表は脱退の決意を固め午後の總會に先だち『ジニネーゲ八日簽』本日午後の總會で決議案は結局有耶無耶に葬り去られるものと観られ

中立の態度は

絶對に許さぬ

くは表決さいふ断乎たる態度に出たのでごうする魂膽だ。それは小國側の顔を立てる

より中立態度は斷じて許さぬ旨確言した、之がためサイモン外機はドラモンド、イーマンス氏等を揺き膠を突へて協議【ジュネーヴ八日登】 経際代表は午後二時五十分サイモン外機と會見、小瞬瞬の滿洲國不承認決議案に關し 松岡代表

國案は握

り潰

國案のみ委員會に附託

草を叩いて日本のこのは



退

九日の

場

主張を

と申し入れたと

に説明

わが立

多明用し、 での演説者は でか演説者は

する

する簡単なる會議となる関取りとなつてゐる、耐して總額幹部筋は滿洲國不承認を含む四國側の決議及び小壓脈の意見な纏め、斯くて九日午後の總會では單に問題を十九國委員會に附託すること案には記及しないで潛む講である、依つて九日午前十時よりの幹部會には経間代表の出席を求め右を施議し以て成るべく幹部案には言及しないで潛む講である、依つて九日午前十時よりの幹部會には経間代表の出席を求め右を施議し以て成るべく幹部へ、イツシュ、モツタ案だけを審議すべく同志論案により悪ての問題を十九峽委員會に終すこと、なれば、くべネツシュ、モツタ案だけを審議すべく同志論案に先だち提出されたものである、故に總會としてエッコ、アイルランド及びスエーデン四國代表より提出された決議案に先だち提出されたものである、故に總會としてエッコ、アイルランド及びスエーデン四國代表より提出された決議案に先だち提出されたものである。故に總會として

清す態度を執ること確然となると取りとなってある。

然同氏説は大勢をリードさん数へな志馬氏より内語の入電がり、他へな正線確陸車中将常の入電がり、他 都宮に関居の前版順要差司令官

宮地中將) 夕開

制及び財政状態とり

いた。いきないチャリな演出しい。 花道の雑兵共が飛んで

馬鹿々々しい。 高州威不承認に関する所謂四ケー 満州威不承認に関する所謂四ケー たい臓の悪寒、淅洲臓の不承認よ

爲に海貴來は救ひの神であ

局に一家の為に一門一

技師「清剛巳九忠」

臨時川輪工事々務所工事主任

兩鐵辭令(九日附祖報)

四ケ二人でもいゝ、縁性になる整倍を りにもつて仕事へ離った者の残してを られの事はするだらうと思ふ人です」 られの事はするだらうと思ふ人です」 たら 魔々とした漁りは、騒の膨場の が、他つてるた。魔場の殿い中に 大へ向ってるた。魔場の殿い中に 大へ向ってるた。魔場の殿い中に で、殿ぐんだ。無事な文が、自 をこは在も、空氣も、流たくて のとを感ぜしある日。 な事な、神によって肺けられて さと、荒凉さとをもつてるた。 さと、荒凉さとをもつてるた。 るといふやうに悪した。 のとを感ぜしある日。 ふ事な、神によって肺けられて さと、荒凉さとをもつてるた。 るといふやうに悪じた。

毛の難もつけずに、裾をかき合せ、 一筆の、黄色単に、顔を口を、 の味楽の 信、「止まれ」 「お欠機」 「お欠機」 「お欠機」 「お欠機」 「お欠機」

本が、

松岡母 数千の人は二、 動と異られた出兵と 龙

派順市長後任に

でいか、余はその答へ心諸右におるでいか、余はその答へ心諸右におるでいか、余はその答へ心諸右におるでしたが、余はその答へ心諸右におる。

宮地久壽馬中將

既に内諾の電報来る

は珍しく謙遜した、恐

から猛烈な握手

方面懸訪方面懸訪方面懸訪と、「流線を変化」を発表がある。

八日から出署一日夜七時五十分着列車で着任の譲定一山西恒郎氏(滿籤理事)八日新京から着率こたが十日夜または十一日朝着連の譲定 挨拶のため九日市内各氏(大連海務協會副會



春にお委って、野地になる - 上記を を整度すべ、特が、、粗末な様と、鍵 をでしな。ないし、、粗末な様と、鍵 を整度なないし、、脚末な様と、鍵 が振らぐ馬車。それで を整度なないし、場によく走つ ツないかられえ。まあ、上東右の云ふのになる――上東右の云ふの が降りた。人力車は、 右へ行きかけてゐた。 「離子ツ」

表の演説要旨 経り、種々の反對宣傳よりもである。全は文 聯盟の行動が支那をして日本とが支那をして日本とが支那をして日本とが方に應ぜざらしめたる事を遺憾

淺 枝 次

朗畵

三三

がいまりとも、うつむいてゐた。呼 中 明 「寒い」 中 「寒い」 一 在概道を、こつくしまつた。 手を駆げた。

た。上東が た。上東が 「減子」 「施子」 「施子」 上東はよった 「海子です」 上東に、馬車のようをかけて、砂 で止める」 黄包車の車夫は、

が第一位を占めてゐるとい

かことです。

市川氏送別會

知 会社々長として赴任につき七日正知 常社々長として赴任につき七日正 一知 会社々長として赴任につき七日正 一年シーメンスホームの役員会及職 滿蒙の 直木三十五作 十二名にて盛會であった

河本演奏事の秘書として流地常 部新京在脚事移を曝託された

氏端出

海草精劑、海貴來を服むこ がよいでせらか、それは極 がよいでせらか、それは極 がよいでものが、それは極

現品に添附してある。脳溢血像防法、平素食餌法 合 洋町五二

保険醫師の談によれば四十歳から五十九

戰慄

(170)

腦非 戒溢常 期血時 が或は右行方不明 階通と共に愈々ハルビンに引揚げ邦人らもき遺棄死 日本軍にて保護してゐる机勢の気間を対している。 八日服部部隊よりの報道によれば

を奏し窓に北浦方面の離根な一

感よ運轉を開始 日から

一列車の發着時間は 兩日に決定

のでは、四旅客列車を運輸することゝなつたが、こゝに久しく中絶民態にあつた歐亞連絡國際列車をでは九日から現行郡々深養札蘭屯鰲一二五列車を旅客貨物列車として満洲里まで延長運轉し、來る十二日去る九月二十七日以來蘇妳交の反逆によつて不遁となつた東支西部總は蘇一派兵庫の掃蕩によつていよ。 により叛軍の絶滅を見るに至つたので顕道破損衛所の修理を急ぎつゝあつたが八日チチハル、札蘭屯間の儼道に極線たる西部親チチハル、満洲里間の変遷は完全に後の手中に入り突通は杜纏し一大問題を惹起するに至つたが、 皇として今や捕虜の身となつてゐる蘇燦交が九月下旬滿洲國に叛族を經~してより在留日本人の生命財産の危險は素として今や捕虜の身となつてゐる蘇燦交が九月下旬滿洲國に叛族を經~してより在留日本人の生命財産の危險は素 しく中継狀態にあつた歐亞連粹崚駝弾車は像活運輸を見ることとなつた、として瀟洲里まで延長運輸し、來る十一日からハルビン滿洲里間に顧際連再部總は蘇一派兵廳の潔瀟によつていよく〜治安を婉復したので東支竇道

開通の運びに至り満洲里までの鰕道開通も近い内に完成する常で鰕亞連絡の時間短織のためにも非常に暮ばれてゐるの疾風迅雷能の活動により叛軍の絶滅を見るに至つたので鰕道破損衛所の修理を急ぎつゝあつたが八日チチハル、札蘭屯間の鰕の疾風迅雷能の活動により叛軍の絶滅を見るに至つたので顕道破損衛所の修理を急ぎつゝあつたが八日チチハル、札蘭屯間の鰕の泉瀬連絡の一大幹線たる西部標チチハル、満洲里間の交通は完全に接の手中に入り交通は杜總し一大問題を惹起するに至つた。 既に海拉爾まで開通

変通列車は最々変札蘭屯間は既に六日より運行してゐたが八日から海拉爾まで運動を開始したその時間は現々変午前九時、海拉爾奢午車宛殿際列車と運転する梁近で一瞬日中に会く影響に後する見込みでめるので東支鑑道側は我軍に多大なる好意を示してゐる、なほ一に登れり我軍は直に東支鐵道側と交渉して十日より路々深滿洲里間に營業港合列車を運輸することとなった、更に十一日よりは毎日一日至れり我軍は直に東支鐵道側と交渉して十日より路々深滿洲里間に營業港合列車を運輸することとなった、更に十一日よりは毎日一日素の特置 | 蘇城文軍の反響で九月廿七日以來中賦されてゐた東支鐵護兩部線器々深滿洲里間は我軍の滿洲里占領によって全部開通を見動京特置 | 蘇城文軍の反響で九月廿七日以來中賦されてゐた東支鐵護兩部線器々深漸洲里間は我軍の滿洲里占領によって全部開通を見 北満のわが勇士に 陸相と軍司令官から

邦人七名は無声

徐景徳が

支人が

一家無理心由

上し

7

へだけ

が助かる

進づれに惨殺し一家無理心中を企

八日海拉爾に收容

なほ一名だけ行方不明

歐米で募る



功勞社員調查 英龍丸審判 去

人文彩

南西の風(晴)一時雲

けふの小洋相場(正年)

というというというというというと

THE BEST

十日間を要する見込みである ・十日間を要する見込みである 総二千五百七名を終了、九日か 庶移課長以下不暇不休で完了を急流線々道部事態功勢社員の調査は

ア政府が許可

歐洲

日満軍に引渡は虚

中華天午後十一時養殖車が到野地大日午前二時三十七分頃安全 安奉線で脱線・

に就き許可を求めて居た

で許可さ

皇軍將士の

自覚し近來滿洲國に赤誠な披瀝、瀬鑑線を山線中間の義男軍は漸一級中間の義男軍は漸 量安で執

惱

める人々の村

岡崎代議士が精神生活

月蓋貨車に收容 滿洲里は食料品缺乏 人は全部無事であつた譯でこれによれば滅洲里に在つこれによれば滅洲里に在つこれによれば滅洲里に在つ 許可

避難邦

で正に就護士 關東州辯護士會か

を見ると同時に満 を見るを開催ときる を見るを開催ときる。 を見るであると同時に満

戰傷病兵凱旋 十一日に來連

した川崎部隊五十八名の死體は

れ上海に向ったが語る

長等に見送ら

名養見されたのみでな

日拜泉西方において

要するに新國家 | 齢臓すると 十一日午前七時大連驛着十 奥地における戦傷患者約六十名は

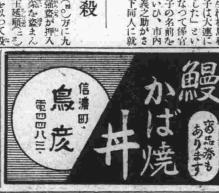
梅西線に混合列車

ーカサス

A E B D T T T B E B D



引きにしましていましていましている。 電話三六五



强盗を毆殺

げか、つたので延順は根郷を以つて投してところを王の息王延順(こう)が発見せるより版は石を以つて投しており、り庭に積んであつた野菜を変まん 日午前二時頃二人組の強盗が押入水脈鬱の小南屯王明神(Po)方に九

御宴会は了書情

電話

五八三

てその一人を職打したところ一人 は逃げたが一人は七時頃に至り死亡した、大連から高井椒電電出級 頭痛リ

歳末割引

九三二年十二月

類

が何れにも劣らぬ澤山参りました

「東京九日麦」森格氏の容鑑は依 一般三十で根當の流動物をよると 「東京九日麦」森格氏の容鑑は依 一般三十で根當の流動物をよると 「東京九日麦」森格氏の容鑑は依 森恪氏依然重態

會代議士多數の見舞があつたなほこの日の秋田議長以下政友

段は大變御安く御座います、皆様どうぞお越し下さい此他にも珍らしき毛皮類が澤山參いつて居ります、お値色々、其他旣製毛皮オーバ、婦人、子供服色々、其他旣製毛皮オーバ、婦人、子供服力ソ、アストラカン、スカンク、セーブル、天狐、肩掛カムチャツカラツコ、米國ラツコ、ポーランドラツコ、カムチャツカラツコ、米國ラツコ、ポーランドラツコ、カムチャツカラツコ、米國ラツコ、ポーランドラツコ、カムチャツカラツコ、米國ラツコ、ポーランドラツコ、カムチャツカラツコ、米國

大連市大山通六四(三越並び) 特に二割五分より五割までお引致します

毛皮商會

り左の通り餘興を奉仕致します り左の通り餘興を奉仕致します (徐典への御恩奉仕として御宴會(拾五人樣以上)に限 忘年宴会に無料で余興を

こののいろはらの中を数でえていりまなかにおら通にかりましたに本山島の見の中年をできますすでにかりましたに本山島の東をあえてせて頂きすいたかりまりたのをはの余典をあえてせて頂きすいのがら、この友のいろはら主人の趣向すより未放ぶから 大連後等事间 「會費に追加なし 製川歌助

本會席九品・御飯付――春放題・御飯(副集) 一本会院九品・御飯付――春放題・御飯(副集) 本會席九品・御飯付――春放題(副集) 本会院九品・御飯付――春放題(副集) 季節パジ料理(八種)品料理な好み次第 大連市監部通電話【二一八五五番

カン製光客の夢 尿近郊に 風光歐米人に大きな魅力です。 とい満洲國そとて美とい日本の 集につごめたいさ思ひます。新

B

=

八日午後五時ごろ市内桃源塗派山 精神病者保護

本に工一高端の長老代書 の村」を建設して理想的な共同生 大学版供し次第によ 精神生活に入ってるたが今度久次 がに五十高端の土 用五目家族に打響けたが来物早々 がに五十高端の土 用五目家族に打響けたが来物早々 が見着、極質者 親戚と相談の上四、五月ごろ覧行 では着、極質者 親戚と相談の上四、五月ごろ覧行 では着、極質者 親戚と相談の上四、五月ごろ覧行 さんな日空巡査が登見取調べたところ所暇矢明し自分の氏名も知らころ所暇矢明し自分の氏名も知らころ所暇矢明し自分の氏名も知ら

間

同人は東京小石川區生れ松島和 に五郎(七三)で「息子は大連に るるが名前を忘れました」さい つてるたが九日朝になつて係官 つでのでり、「漸く息子の名前を 地大山通七番地松島義之助がさ 北大山通七番地松島義之助がさ

制度を請願

昭和七年十二月九日

店 披

亭愈々竣工仕り來る十二月十日より開店仕候間何卒舊に倍し御引立謹啓 時下窓冷之候益々御健勝之段奉大賀候陳者胥て御願申置候弊 の程偏に御願申上候

用意有之候先は開店披薦旁々御顧迄如斯に御座候也一敬具 中央公園內

岩西

・まれ見切反物大廉賣…三階 ・東京羽子板陳列……三階 午後九時まで

伯大鶴島

北定礦量六億九千七百五十三萬噸

事務院の解訛に依り一時暖ハルビー繁極の意木前前端天事物院地方縣鷸尉煮天總領事代理、滿鐵索天。天事務院長、新京地方事務院長に裏伝する字佐美前架。

機領事代理、満線な天

奉天市民の送別

八日夜ホテルの盛宴

北に去る三氏に

日満交驩を目標に 奉天に國際社交場 廿萬圓の經費でブランを樹て

、緑堂を設け三陸は撞球、麻雀その他の娯樂場となつてゐる、 二十七百年の大物で、一階には酸店旅館等を開き二階は運転場、バス、理髪室、砂湾国の經費で新規殿際供乗部な建設することになつた、そのブランによるとこの建物 の計畫から泰天江ノ島町二十番地営川隆生外十名の土地有志によつて同地十九番地につ秦天に日滿突動の蜃際クラブが生れる、日に月に伸びて行く泰天に先づ崚聴的社交 家夫に一美彩を添へるだらうと期待されてゐる一部する方針であると、この工事は來春早々取りから のうち諸經費六萬個な差別いた二十六萬圓の純利益の一部な出資者に配當し 來春早々工事に着手 年の總收入三十萬圓と日

撫順城内に

電燈がつ

生徒の血液檢査で

將來の方針を導く

質では實際に照らして不

鞍山中學の新試み

して元常年職監支部長一和倉甲央事務局の勘旨に基き其使一する事となつた物署分會分會長何署長一たりし愛甲王剛氏に決定したが協一命選成の為め統制の報告を与うを与する前を

旅順商工青年會 産聲を揚ぐ 七日發會式を擧行

長三氏の全衆天市民の送別

た幹事を代表し堀内務氏の就任接

急行通學問題 陳情も空し

金州の父兄再陳情 十一個これを半期間の六ケ月とすれば百二十六個の巨額により經濟、十一個これを半期間の六ケ月とすれば百二十六個の巨額により經濟

協和會大石橋 て居たが所屬官憲に「悪の販外を途げた獨立忠倫歩兵を履りの公安隊自醫園」海線官領南方地區の販鵬に於て

三大隊第三中隊放隊軍歩兵上等兵

「地へ」「大石橋」 満洲殿協和會大石橋が大名も 會を十一分會に分割し各分會(大名も 會を十一分會に分割し各分會(大 分會設立

【大石橋】 去る十一月二十四日 告別式 平野一等兵の

丸山一等兵

發見物語り

今は思ひ出深し

振はれた最初のハンマー

當時の唯一人小林氏に聞く

十二年八月十六日、今より二十三 記念することとなつた。最林肝生の三氏だつた。時は明治四 碑を続て漸洲蔵工製養戦地 木戸忠太郎、所覚加藤直三及び小 だ記念の郷石山及び東西殿 た着は常時漸楽地質調査所たりし 綾山製郷所では今回製郷所

つて戦山の戦

往來

自警團公安隊等 殉職者の追悼會 所有者は遠慮深い、内縁な方、物の現れる性質例へばA壁の血液が見れる性質例へばA壁の血液 取頭

十日遼陽城内で擧行

器械は凡て夢名、匿名にて送附す 實費六十錢、送命は振替東京七一 七三八都又は小賞格が安全で便利 分譲實費は詳細なる 代金局引替希望者は

吊

各種御進物品卸

指定局へ變名で送る 專門菜 業領六十億二頭六副・市内連連・沿線代引薬効の確實忽ち認識
薬効の確實忽ち認識 家傳湯

◆使用に際し場所を嫌はない ・機関でも必然に治ずことが出來又年生事しながら置みが が動りません。

塩と佛具

內店 貨 百 連 大

三圓二〇錢 、ナービスが行届いて而も一制、位置は第一等御便利な所にあ、室料の低廉なこと スが行届いて面も一割チップ第一等御便利な所にあること (バス使所付)四 畑(バス付)三川六〇銭 二川四〇銭 二川町 圓錢八〇錢

治らぬ 淋菌の巣窟を焼く 熱療器なら急速に 有望なる療法として研究が関系の遺無療法のみは治療と助いるに至らなかった 鬼底靴下

(カタログ進早)

と催し

出來ます

にて開店が 一百圓資本

接替大阪一三二一九番

タンス金物製造卸家具金物製造卸

全 羽田北辰堂出張所 大阪市東高橋里三丁県 大阪市東高橋里三丁県 大阪市東高橋里三丁県 大阪市東高橋里三丁県

地下製造事業 高級品 ・ 関連業者より小演業を位へ ・ 関連業者より小演業を位へ ・ 製造餐賣元 ・ の目が1 な事際する ・ の目が1 な事態する ・ の目が1 な事を ・ 燃ユオン部靴クリー

毛絹メリヤス、婦人、小兒服、沓下、手掌甲卸問屋 リヤス製師 瀬南流語

大阪港名問屋案内

○△其他諸規則違反二○〈二

は

物冬

有委員會は組織権限判明せず熟慮考究の要あるを以つて諾否を決するを得ず、依つて代表において人物務省に到達したので、內田外相は九日外務首殿部に協議の結果。 という 「中国外間は九日外務首殿部に協議の結果 という 「中国外間は九日外の首殿部に協議の結果」という。 「中国外間は大日夜間で表して、四日外間は大日夜間である。

熟慮の必要上確答を留保

・國側より提出の

る、有受諾にはリットン報告書 は郭代表) せしむる會議の主旨には賛成す 織けてゐる事 支那はサイモン外相の提業せる 依然ボイコッ・

側進主義を以て

聯盟に臨め

滿洲國三代表に訓令

議案撤囘を要求

會議の件ばに松岡代表立つ

總會は何等處置せず

をなる歌は確然となった 一時接続議し結局實質的に決議案だる意義を失つたものなる限り調停者たる大國筋の希望を容れ右を容認斯くて 一時接続議し結局實質的に決議案だる意義を失つたものなる限り調停者たる大國筋の希望を容れ右を容認斯くて 一時接続議し結局實質的に決議案だる意義を失つたものなる限り調停者たる大國筋の希望を容れ右を容認斯くて 一時接続議し結局實質的に決議案だる意義を失つたものなる限り調停者たる大國筋の希望を容れ右を容認斯くて 一時接続議し結局實質的に決議案だる意義を失つたものなる限り調停者たる大國筋の希望を容れ右を容認斯くて 一時接続議し結局實質的に決議案だる意義を失つたものなる限り調停者たる大國筋の希望を容れ右を容認斯くて 一時接続議し結局實質的に決議案だる意義を失つたものなる限り調停者たる大國筋の希望を容れ右を容認斯くて 一時に表演議とおった。

程度なら同意を興へ得べしと観測され居り斯くて意々十九ケ國委員會に移されんの總會では之を議長宣言の形式で披露し滿場異議なく十九ケ國委員會に

が意見表明の必要上決議案の型を取ったもので表決さる」を豫想してゐないに移すが之は總會が決議內容を承認し又は賛成した事を意味するものでない

職案を委員會附託

四國讓步、難關突破せん

別席して懇談したが、英首相は來る十 『バリ八日養』野米戦侍間題に関する

は来る十五日支援期日の到来する本年度年賦金を支援ふやう極力エリオに帰てる英、佛堂は本日パリの英大使館にて行ばれ英、佛殿首様以下に

百首相、佛當局に言明

戰債年賦

金を

英は確實

に支拂ふ

十五日アメリカに割する戦情年戦金を確実に支援が旨言明したと聞するところによれば本日の英佛首相會概において英首相はエリオ首相に對してギ

問題に関する英首相マクドナルド、

松岡代表の態度賢明

チエツコ代表ペネッシー多いためマダリアガ代表一派ので着たるスペイン代表マー同家の提出者等な冷眼視する同じた、なほとと繋峠し一郎ある怒りを買つたとの理由か マ 同案の提出者等な冷眼視する同が と い決議案であつて、且つ日本の理由から こい決議案であって、且つ日本の理

郭支那代表の演説 を支那一蹴 **登ロンドンに飾りマクドナルド氏は午後九時五十分の列車でジニネーヴに向ふ筈であ彼の展現のためその宿舍たるイギリス大使館で開かれた、なほチエンバレン氏は午後に本日の會職は最初エリオ首相官邸において行はれる筈であつたが、イギリス首様で**

及 就き報告且つ政府の態度に就き聽 ・ 放き報告且つ政府の態度に就き聽

ン氏は午後四時四十分パ

米、露兩國參加の

委員會に賛成

講する事に

デヴィス代表提唱 瑞典燐寸の

對滿投資

は確實である【奉天電話】

我軍縮案を

記者新京に駐在

が出したソウエートはその騒響の各 測能社員を新に駐在せしめ運営の各 測能社員を新に駐在せしめ運営の各 の機大全計港しついかりとの概め のを表する。 のである。 のでありとのである。 いたり滅洲の首都はまさに世界のけてあるが各國し漸次注目する



成績は

断市場前



一萬人大懸賞ではるでは、一萬人大懸賞ではるでは、一萬人大懸賞を表と新募集を新募集を新募集を表とのはなるでは、一方のでは、



オマケの 成績のグングン **淡尿器** 胜 开上醫院

皮 軟 梅 性 唐 卡 茶 东 帝 东 帝 东

10 10 10 院醫江時場 八七五八記禮・記禮盟堂連

學智雜誌

日本

0)

段階の滅露關係 匪類を 心の展開如何

治安も恢復し内治外交の實は着々 道路新騰等の記畫に對し一段の努力 あがりあつ、あるが、一方首都新

藏相ご懇談

髙新洋行

學館発行

安富敏明



委員會官制 外貨債買上の

は滿洲今後の質

七 といが、この種の企業は今の派に準據した調査を開始する 所理事者の如き、略ぼこいかに在る。 現に大連商 も、獨立國滿洲の開發上、
部分抽象的意味を離れの

那をのみ中心さした方策は、滿郷海統制の如き、日本若くは支 興安省の改組 悪よ近く實施決定

縣を廢し旗にて區劃

消化工得べく十分さは精せら洲物質の品種及び産額を統括

ない。就中日滿經濟統制な考慮

約十萬の鮮人を

満洲へ移住

登成を話とすべきか、或はその術 人以上に縮切なるものあり様に支右について向坊社長の意向として り日本人のみならず滿洲人にも直上からいふも勿論安態でないが、 | 接険骸を有しその蒙る影響は日本上からいふも勿論安態でないが、 | 接険骸してゐるが關稅問題はひと

大連市高議會 大連市高議會 大連市高議會 大連市高議会 大連前の現行輸出入税率が極めて は満洲敵議職合會をはじめ大連敵

朝鮮總督府の計畫 型 脱代警輸入を防ぐ最もよい機關で 一部の主要の内容の説明を表対を考へてぬる、多分便 実施に反野の意思なく、倉庫設置 づれかに決定すれば來 能能に反野の意思なく、倉庫設置 づれかに決定すれば來 でまつて安東及び大連經田貨物の 設置をみるに至るであ は、自己によって表現といた。 の内容の説明を表対を考へてぬる、多分便 によって安東及び大連經田貨物の 設置をみるに至るであ である。 滿洲國實業も部

の受けら利便もか少くないのである、從つて後継無質業難長は保税 る、從つて後継無質業難長は保税 る、從つて後継無質業難長は保税 であるとともに一般側工業者 の受けら利便もか少くないのであ が表に長に意見を強し、例とであ である。 三具體案の作成 方面の資源局よりの要求の資源局よりの要求 關東廳管: 資源調查 來年度に開

帯であるが此為り世職 家紋十名を採職の害職 であるが此為り世職 であるが此為り世職 るのと其目的を 直接治安維持に儲つてゐる官吏は養掘し月収百五十元以下の者及び 市政公署決算

情形一變に伴ひ

滿鐵土地政策轉向

其後の鐵西買收問題

し實行に當つて動もす

し得るや否や疑問だが、

は、おのづから區別

れの點からいふも必要であるとの 意見が高唱されてゐる、右につき 無世彩の彫坊東亞鵬素配長は語る 鮮鹿の移住については最も重要 性な有するものであるここは要 性なのであるここは要

大連のプロムナード(®) 河野想

大連購買 組合の昭和七

滿洲國を挿入 國定地理書に 二酸を此の間壁に引入れるとし ・ 脚型自身によるとま

内田医院

は 大型 であると (株の) であると (本) である 奉天の保税倉庫 解決を急ぐ 蘇聯側で目下立即

關稅改訂陳情

▲山下太郎氏(日魯漁業電役)同日午前八時大連驛着ヤマトホテレ党宿

九九、〇〇 九九、一〇 〇〇、八〇 一〇〇、五〇 開原大洋 九九、四〇 九九、一〇

九九、三〇

三七三四

▲金壁東氏(新京府長)

明春設置を見ん

定残高整理金は昭和七年度上半定残高整理金は昭和七年度上半定残高整理金は昭和七年度上半

八日來連選東ホテルへ投宿 一鈴木格三郎氏(青鳥糸廠社長)

治安維持經費

寄附

代表の演説が

以勉強して難に入れやうとせず、どれても除かれない▲日本の説く所ない本日本の説く所ない。

四四三段

豫防は治療に優る セミスは性病豫防 t 原ナラア楽局 各地青名/薬店ニ 大連市浪速町一四五 電話セミ六六番







開東廳辭令(七日)



滿洲特約店

不平か鳴らして居る連中もある 差別待遇だの少額のと 物教育には感受性 女に大なる影響か

常な苦燥にあり大連市融議会では一に陳懐するところある識別人側酸人は關稅の工重課稅の程限会長の名で満る識別人側酸人は關稅の工重課稅の程限会長の名で満出機関の貿易の大半を取扱へこれら需要者よりの

件び滅嫌では十日附か以て左の針

在

撫順炭礦異動

松花江航行權の

ボーナス問題

す」と人だデマや皮肉は膨してれる「小人関居すれば不著な気 の気に盡して居る

判檢事招聘申込

【東京九日發】滿洲國司法總長 ては適當な人を推薦の上派につき正式に申し込み司法

高粱續

馮司法總長

でなりでなく現数料書としては大体に しかったものであって数料書としては大体に しから は理数料書としては大体

化せる様での事項を改正

機大

界各國

00

日本各地名産

生徒募集縣交統和大學及政聯經過

御待ちして居り

市漫速町校签雪會 新電話五一一番 一般 書店 一番

醫學博士

大連若狭町三(西通入) 電話セセセ六番

發資所

林毅陸博士の内容

雪

wa a man a

十二月も年の魔を聞

十数名水結して危険

一日の遅れ

満鐡は十三日

を開きこれが野菜を協議の4条者で を開きこれが野菜を協議の4条者で を開きこれが野菜を協議の4条類し ではより司令官以下首脳神會議 ではまり司令官以下首脳神會議 ではまり司令官以下首脳神會議

武藤軍司令官の謝電

わが軍の方針

し、 はコロンパイル戦に於ける我 はコロンパイル戦に於ける我 が軍の神速鬼致なる行動に對 が軍の神速鬼致なる行動に對

積極行動は

宮及び伏見軍令部長宮殿下に『東京八日發』尉院参課總長

武藤軍司令官に

機關銃で一齊射撃

小法軍隊は何柱國軍

山海關 突如我軍に發砲

の支那軍隊

居留民全部を兵營に避難させ

我軍緊急警備につい

【東京九日發】五、一五事件に連一

昨日青山會館で

【天建九日襲至無報】=支那駐車車登表=土匪財役の為め山家鵬東北級十里の前時完齢隊機関中の○ 「大津原教法」
「大津原教法」
「大津原教法」
「大津原教法」
「大津原教法」
「大津原教法」
「大津原教法」
「大津原教法」
「大津原教法」
「大津の一部で、我完修隊は変形の一部は破壊された日山海鵬養素天行百十二発車、鑑賞がけて登祀したので我軍は己むなくこれに應成した。この出来事のため延誘者者子を出したる模様であるも下洋網不明、これがため山海鵬総水塔の一部は破壊された日山海鵬養素天行百十二発車、鑑賞がよるも目下洋網不明、これがため山海鵬総水塔の一部は破壊された日山海鵬養素天行百十二発車、鑑賞がよるも目下洋網不明、これがため山海には変形の一部は破壊された日山海鵬養素天行百十二発車、鑑賞がよるも目下洋網不明、これがため山海川総水塔の一部は破壊された日山海川・大田の前時完善に登録を表表して、この出来事のためた個者者子を出したる模様である。 「大津の一部五十分登旅を発売を表示して、この出来事のためた個者者子を出したる模様である。」
「大津の一部五十分登旅を発売する機様である」
「大津の一部五十分登旅を発売する機様である」
「大津の一部五十分登旅を発売を表面」
「大津の一部五十分登旅を発売を表面」
「大津の一部五十分登旅を発売する機様である」
「大津の一部五十分登旅を発売する機様である」
「大津の一部五十分登旅を発売する機様である」
「大津の一部五十分登旅を発売する機様である」
「大津の一部五十分登旅を発売する機様である」
「大津の一部五十分登旅を表面」
「大津の一部五十分登旅を表面」
「大津の一部五十分登旅を表面」」
「大津の一部五十分登旅を表面」」
「大津の一部五十分登旅を表面」
「大津の一部五十分登旅を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を入事を表面」」
「大津の一本五十分を入事を表面」」
「大津の一本五十分を入事を表面」」
「大津の一本五十分を入事を表面」」
「大津の一本五十分を入事を表面」」
「大津の一本五十分を入事を表面」」
「大津の一本五十分を入事を表面」」
「大津の一本五十分を入事を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」」
「大津の一本五十分を表面」
「大津の一本五十分の

版何柱職軍は艦般来武器元鑑し新一蹶を散伐して八日夜山海鵬に向つ『天津九日餐』山海鵬の獨立第九一日積極策な遂めてあたが前所の勝

兩宮殿下より

や旨を賜

この旨直に我山海棚守備隊に電 行気を繰返さざる限り我方は概 殉國者葬

ロケ

ーション

聞班の

と映郷な来形を行び、これに野し 自首とても法律はその罪を輕し 自首とても法律はその罪を輕し 自首とても法律はその罪を輕し をは罪を償はんがため死を以て をは罪を償はんがため死を以て をい證明ではないか、判官よってこ を断されることを望むによってこ を断されることを望むによって、 を断されることを望むによって、

樱花臺四人殺に

死刑を求刑

陸軍省新

井關檢察官の論告

蘇炳文麾下の殘兵 我軍に歸順を申込

大洞元音技師を班長いして現地の當時の狀況

直ちに武装を解除す

ので我軍では直に歩裝懈隊を行つた。 謙譲傲らざる 松木隊長の返電

は高價な毛皮な響幅してあたものまして安東に悪んでは毛皮筋度で

で尚は除罪多數ある見八【安東簽】

滿洲里の奇縁

長と宮本隊長 小松原特務機關

ま

「中野・大連・支部

「中野・大連・支部

「中野・大連・支部

「中野・大連・支部

「中世を始め各方館にて猛運動をして大きまり、経路の東論・戦略のため日本 様はケーションを行った。 一行は八日夜大速暖、経路で現地 な 一般は大きまり、経路で現地 な 一般は大きまり、経路で現地 な 一般は 大き で は いっぱい な に 大き で は いっぱい か に は き 我 に 表 に な に は き 我 に 表 に な に は き 我 に 表 に ま い に は き 我 に 現地 な 高 時 の 人々 総田で 現地 な 高 け い か ら

警艦隊來航

けふから十五日

まで六日間

職係あり常総とされてある とは同じ旅感の配動物板であつた とは同じ旅感の配動物板であつた

滿洲里引揚邦人

敦賀着歸國

きのふ九十八名母國へ

(日曜土)

さた筆北苑は午前九時半教資機 日ごろとなる でに筆北苑は午前九時半教資機 三、四日ごろから目給配真の支給教質九日妻】コロンバイル事件 三、四日ごろから目給配真の支給 金塊を密輸

四人の鮮女

五名、地部課十四名その長と合せて極端で千五五人と合せて極端で千五五人と の見懸に、将軍構演に 艦にアットホームに大! ・ 将軍構演に おっぱん! 旅大に海

許可なしの女給 餘名、 ポス

氏が推薦された

者い女性を求めて話題をつくつ んごはダ

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

「カフエーの地人が農保します」 こと郷助九日地人外女総「カフエーの地人が農保します」 ことにより 虚した、なほ原田は今時が小臓子響に続く出たことにより 虚した、なほ原田は今時のと去る十四日市内祭町四連郷ぼり 社川原田に難しては粋解しては経解します。

で無対す で無対す で無対す で無対す

女給虐待の訴へから

トリオのボロ、

3

日朝の容態左の如し 裁し鎌倉海濱ホテルに病狀を見郷

大連市お熊浦洲大博覧館ではかれて、 大連市お熊浦洲大博覧館ではかれ 審查

そういふ酒落にはカナイま 課長の金井温治吉、すかさ

氣の利いた

贈りもの

レー自動研安全剃刀

から研ぐ手数が極く簡便です。

店品粧化物間小・店賃輸羊和流一の所る到滿全

更販でに合組費消 。店賃百 。店計時

といふのぢやない、この椅子にが井四郎といふンと、 たので管時一つの話題となつ 當の御本尊は済ま

海軍國の喜び

大連つ子は「名前が(長居しる)

急 30 80 50 50 50 50 1.00回 1.00 1.00 2.00

台

一品料理 30钱均一 大連市議津町九 電話22426番 牡

サツポロビテ カクマン醤油 大ばた商店商報
一州二十三銭角砂糖子中三十三銭高級地グラ豆一サーズ銭角砂糖子のブラ豆一大は一川四十銭高級地グサラダ油では、一大山三十銭高級地グラ豆一大は一川四十銭高級地グラ豆一大は大商店を大きりがある。 ++ **削八十錢** 方町が街 五ツ三番温丁地泉目 = 下入 入1升織 斤面斤升升 一三六二十三五四 十 十 十五五 十 十 十五五

東京でする。 を足でで、 を足でで、 を足でで、 を足でで、 をとれて、 をとれて、 をとれて、 を表して、 をまして、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて をもて、 をもて、 お買物は 額總品景 bín. 千八万高金 归 し出奏大同合店商満日 新京の

八月午前八時半頃新京吉野町を祝いの新京で前後十数回一手に取押へ取調での結果右邦人は原籍長崎縣佐世での結果右邦人は原籍長崎縣佐世での結果右邦人は原籍長崎縣佐世での結果右邦人は原籍長崎縣佐世での結果右邦人は東京を開かる。

荷客取扱店

華司番

タオル

フロシキ

第大会を開催する 総大会を開催する 総大会を開催する **兩鐵社友會**

學生雄辯會

あめりか丸船客

在

社

サチ新白 ご 雑食 端米米米米 貨料

3,00

電話五八八八番 ふきん 並に御進物用印入御注文に應 綾部商店 ルルシス 迅速調進致します 作業服色 ズボン春

終羅オー 加工綿布 金巾天竺 子冶系 贈られて嬉しい 御家町向き御贈茶品 物為

所議會合聯合組業茶府都京

 といなつた、なほ或後一同大連忠
 鑑賞集部食堂に於て解散宴を開催
 鑑賞集部食堂に於て解散宴を開催 社

した後來春花々しく封切り 新京飛行場

告

忘

大洞映寫班長の來滿

出ること、て相密混雑を転した。 が日本殿徹底殿が入つて出火した。 できの演に火氣が入つて出火した。 できの演に火氣が入つて出火した。 できの演に火氣が入つて出火した。 できったが一時は飛行。 はないであったが一時は飛行。 はないであったが一時は飛行。 はないであったが一時は飛行。 はないであったが一時は飛行。 危ふく出火

基隆、高雄行 一十二月中日 即東 十二月中日 日朝 中四日朝 中四日明 中四日明 大五日午後 四時 大五日午後

大連汽船共會社 二五風

コ

切

ジャパン・ツーリスト ビューロ 電話五五五四 電話五五五四 婆産

年 宴 會 は 話連八中 五市 〇浪 九速 六館

てるる飾ちな天献工食護所の郷食需要総場のため保合のま、推移しのため帰食のま、推移し 日平地定の 最近の勞働賃金は金

一つたゝめ会く終熄し勞銀は銀高 大體保合ひ

奉天の労銀

受けて重賓な

浪華洋行の 劵

◆一圓以上如何程にても箱入さして調進致します ◇お電話下さいますれば迅速にお届け申上げます 電話(代表)5179

共通商品券 市内一流の専門店を悉く縦蜒して居りま す共通商品券は浪葬洋行で受行致します

浪 速 町。の

本月に限り十五日(定休日)は平常通り營業致じます

お子様の體力と智力

體にのみ影響するものでなく智力脳發育期に於ける乳兒榮養の良否は肉

居ます、而して此の優良兒は體力智力共に滿點の發一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されてにざつて如何に輝かしいものであるかはさきに日本母乳ご同樣の成分を持つラクトーゲンの榮養は乳兒力にも併せ影響するものであります 母乳代用に、母乳補助に、 育である事申上げるまでもありません。 一般榮養に本品の御使用

店 商卵乾



社會式株菓製治明

電話六五四四番

所

長春吉林

設

明治ミルク さんなに澤山・・・・ 明治ミルクキヤラメル

家果裝飾 契約高多少に不拘御電話次第係員参上御相談申上ます 物流器 火災、海上、運送、自動車 三井 三井物產 蘇太大連支店 保 大連市信濃町(市場表門前) 信楽 二十十 品門に強い 品門に強い 高の に強い かり 險

大連市山縣通百八十二番地

保險並に船舶代理

科内

MAXE STREET STREET PROPERTY IN

一九二四兹電

話(代表)七一〇一番

潘銀滿町河駿市連大

頭痛

(四)

と空

(49)

高杉晋一

郎

がを確って

國産之王/樣

拜泉城攻擊

木下參謀少佐談

高波部隊の

に簡らぬものだ

夜間に哨所を換へて数単りの

一大変輪や大行李の支那馬車二百数 大会のは〇〇の衛兵の一小 ない今此の突如として は、一大のは〇〇の衛兵の一小 ない今此の突如として ない今此の突如として ない今此の突如として ない今此の突如として ない今此の突如として ない今此の突如として ないずるとのは では、自動車 大行李の支那馬車二百数 では、自動車

しつゝあるな以て満州厥党業職で とトラックを配給し阪際惠給をし地に原賊横行して特施費出を阻止 原、艨आ等主要都市に装申自賊車【繼書】特廃出題り跡を控へて各 し新京を始め公主戦、四平鮮、除

入院

克山の方に向つて乗馬の大総隊が

装甲自動車の

經費負擔は過重

縣公署と商務會で協議中

雪の荒野を進軍

比明になると発兵力を展開

(五)

東のない新奏州としては鑑り 車のない新奏州としては鑑り をたらした語……タクシー業 もたらした語……タクシー業 もたらした語……タクシー業

三十銭、上圏が七十銭と云ふ三十銭、上圏が七十銭と云ふ

かてゆく人力の覚録収入も低下し五十銭が上下時代に年一取るものが多く他つて車夫連

安東の人力車激増

帯は今夏の水

戦死と信ぜられ

棒銃の禮を受けた

武勳の勇士凱旋

日滿眞の提携は

先づ結婚から

遂に分配に決す 合金を組織することに決議

吉林の日滿婦人大會 出職りを援戦の目的を 方へも集中自動車一家」 変を顧附し之れに根款の を指道の警戒に充て、 でおった。 では、 でもいた。 をもいた。 を 以で開原地

れよ、体はほこく~あたゝまり、咳もとれて元氣が出る、咽喉が痛む、腱が出る、咽喉が痛む、腱が出ない。非風邪引いた、咳が出る、咽喉が痛む、腱が出ない、非風邪引いた、咳が出る、咽喉が痛む、腱が出ない、非風邪引いた、咳が出る、咽喉が痛む、腱が出ない、非風邪引いた、咳が出る、咽喉が痛む、腱が出ない、非風邪引いた、咳が出る、咽喉が痛む、腱が出ない、非風邪引いた、咳が出る、咽喉が痛む、腱が出ない、非

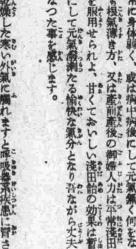
收問題紛糾 競馬會土地買

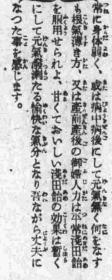
『吉林』四日銀行の害なりし協和 動法艦の日浦合同婦人大会は器種の都合に依り延別中の處七日午後 の都合に依り延別中の處七日午後 に墾行された、新京協和會本部か に墾行された、新京協和會本部か

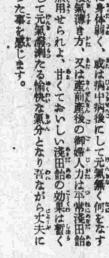
に班長な委囑



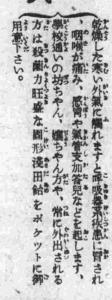
なつた事を感じます。

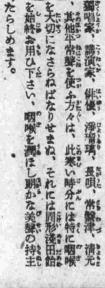












田島か、キネマ、温智會、講演會、共他多数の人混中に できを要する時です、一様の固形送田飴をお忘れなく何である。 一意を要する時です、一様の固形送田飴をお忘れなく何である。

田飴は全回到る底の薬店にありま

施し八日午後七時より分配書きな一する事になった 青年同志會が 『理論より實行 遭難地方農民を救 性感冒の流行

聯合會創立

裝甲自動車

吻 专 御 注意......

談話 咳 外出

筋乳ののコ

し泄・排・を素・毒・の内、體・てしに速・迅・を謝・代・陳・新しく良を環・循・の液・血・ 疲痛流 みや度れを除いて無分を満々しくし、元気健 なや度がを除いて無分を満々しくし、元気健 なや度がある。ことを明にお使め致します 寒さの戦しい冬季になると観てのものが影戦といる季になると観てのものが影戦になっているという。 大橋に就いても運動不足勝になっていきがから挑戦さ 胸電過信神は肩背 咽。夢。經にのの の 痛を痛を痛でリ 「妙布」のキ、 リウマチス み

此。に康、健、

渡

事所も、諸濫も、天下の志士も、もまふのは、監然たつた。 聴前のこの重大事に提はれてる。 眼前のこの重大事に提はれて

職者はむツとした。

うつかり冗談

あるられれえのだし

(179)

りまゝた、が稚な野策で真剣に訳った。かなれる野家で真剣に訳っていり渡来の瞬きる 出來てゐた。

削だ。冗談をいつてる場

あれと狙つてるた映画人は変を現すといふので▲何恵 女史▲上海南京を独

平香交 七段▲宮松敏三郎

三三四三六元

平

は危険な胃して飽くまで防ぎ

(日曜土)

の事、役等が何を寄集まつの事、役等が何を寄集まつ

「そんな寒はどうでも、とにかく が大事だ。どうしても今夜、好等 が大事だ。どうしても今夜、好等

兄貴、何とかしてみんなを引つ張

お布園用

西川ろ

書店

卅錢に致しました。映畵見物より安くて一夜を樂める連鎖街三周年記念の補助によりまして料金を破天荒な

座は好評理に二の替りの藝題を御目にかけ

ます

ことゝ存じます 御贈答品の御選擇に迎春の御用意に種々御心遣ひの 年内も二旬を除すのみごなりました

靴取揃〈て御座 銀座通

體育堂

00.111

新着の體育堂で

-11八00 一九五〇 五,00

足を願へるこご、確信致して居ります の値段 仕に遺憾なきを期こて居ります 3 代表的なものを蒐集陳列致しまして御清覽に供へゆ 列致します外 は御選擇に御便利な様 し御滿足願へる準備を整へて居ります 刺たる御贈答品さ、迎春の御用品一切を最も潤澤に取 この歳末最需要期に際し數々の御多繁な御用命を充分 に果し得るやう 常に格別の御愛顧ご御引立を蒙つて居ります弊店は 御選擇を願ひますなご 最善の奉仕は必ず皆様の御期待に添ひ御滿 御休憩室には『近代的御贈答品』ごして 嗜好に 品質 實用に 店内に好適品を多種多様に配 價格共に絕對自信ある生彩潑 全店を擧げて最善の奉 あらゆる御需めに對 豐富なる商品 特に御贈答品

の程偏に御願ひ申上げます をモット 何卒御贈答品ご迎春の御用意は ごして一貫して居ります 良く 浪華洋行へ御用命

尚本月に限り十五日(定休日)は平日通り營業致します

東ス年始御贈答品景品附大賣出し 滿合同大寶出 し景品券呈 Ŀ

大



用品が豊富に取揃へて御座います。温かい毛糸製品、毛織物の赤ちゃん

防寒用品

特賣



新着

三福屋一

履物店

籌堂醫院 ●859918

聯毛糸

電話 四四五七番

Щ

本

體育

池田

KOREDA Specially Made Senitaly Under Wear

2傷4個所八二重織 る色ハ特別堅ィ 流ツテ総マヌモメリヤス 元 賽 發 町五陽東市阪大 店商蕨要岡宮

36 織っケ所 洗り指すバースモメリヤス

專憲特許

大連代賣店 大連市混速町

其他滿洲各地洋 品店にあ 명명

ボンヤリする 讀書や裁縫にあき易い こんな時に

を

頭が重い

信濃町市場正門前入・電七九七五番

明朗 花り 如き

五美 車连信農町市場前 人現

節子·直美·紫子· s 小水子·

ーエフカ大二

美給連を揃 更上第二 の飛躍へ

0

電馬

新商賣往來 · 續演!

種目全部取替

(七)

≪十六夜蜘蛛≪

號 九

+

六 百 五

線戰同共

内地筋の活勢に

低下された選で今後経々激増する

思はれる【安東後】

低極さ

似に一般何主及小需要者

治船、郵船各一億月二四部船して

音に比し七十八萬俵の増

內地株

續騰で

五旦

軍用材目當に

米政府發表

米棉最終豫想

十二月一日間 十二月一日同 十二月一日同

期は前日前場の の三重奏に熟ますく の三重奏に熟ま

值值值值值值值 10:180 10:250 12:50 25:00 2

政策の強行、民義宗金融樂觀、

調查員派遣

新義州當業者が

滿鐵硫安注文殺到

本の確安輸出入許可省合は既報

| ちあり | 一洋方面へ輸出されんとする形勢で | 我關密局に於ても種々考究中で

好望視さるゝ將來

にのは昨年の

して高値を持し、大連な

者としての野菜を決定すること、満洲車用材今後の所要数量

なった

流洲圏政府に對する現石関稅率並 に動稅制度改正に関する流洲人側。 に動稅制度改正に関する流洲人側。

る水 による電力不足で生

關稅率改正方で

大連市商會より陳情

直面せる問題の解剖回

外債買上の效果と

無為替輸出の取締

かくとして、終局に於て基だ頼り

について一言しやう、無為替とは 最後に無為替輸出代金處分の取締

つまり金安となるからである、また假りに公債政策宜しきを得てどうやら通貨運動が取れても物質に野する繁繁は矢張り免れで如何に野かの基礎は緑々となるからである、またのと結局傷害の悪材料だらざる

大手筋――代金取立た念ぐ中小質

を過ごした大連銭銭市場の思惑電 関上げは電行困難にして効果薄で あり、無偽替取引難電影響であり、外貨管壁網・

た念ぐ中小質

百

京

東につい ところで強制質上げの大蔵省々議 最後に無偽者をして、 を ところで強制質上げの大蔵省々議 したがあと引続んで二十ポスレス はずに酸品を送り代金は例へば来した。といふのは質上げ 臓で悪で受取るのを云ふ、この場がが軽く じあるが、一面がい目でみると質 いのだが、固が安くなるとの身込 について一部しやう、無偽者とは かがつけば、もうよからうといふ よげが必らずしも常者の樂観体料 みがつけば、もうよからうといふ よばが必らずしも常者の樂観体料 みがつけば、もうよからうといふ とばが必らずしも常者の樂観体料 みがつけば、もうよからうといふ とばが必らずしも常者の樂観体料 みがつけば、もうよからうといふ とばからる、などか?お

満烏協定貨物は

南行斷然優勢

東行は兵匪と水害で激減

て南洋、米臓等に進出して新

滿洲國輸入木材

満洲國關稅に關

高田會

上 | 「日本醸造總會出席その他低利資金 関題等につき上京運動中の高田大 関連等につき上京運動中の高田大

地談出と云ふので内地郷の東京が採れると云ふので内地郷の東京が採れると云ふので内地郷の東京が採れると云ふので内地郷の東京が採れると云ふので内地郷の東京が採れると云ふので内地郷の東でも品物がな天敷京が送前された、東地で大阪波、響から百五十箱で表示を変えれるのは満洲で最いの事である。

課税に關し陳情

大連木材商組合から

を 大林の満洲殿輸入開発に原木は従い では六、四海脇順を実施されたり接林の軟木に割しては、四海脇順を実施されたり接林の軟木に割しては大、四海脇順を実施され、銀、とを集算三部除の高。 でき 居るないて大連林木の戦木に割しては 大連林木の戦木に割して、大連林木の戦大に割して、大連林木の戦大に変した。

東京九日登 銀行では成る可く銀 地郷命会で各銀行では成る可く銀 を同時に従来の様な日本内地、上 と同時に従来の様な日本内地、上 と同時に従来の様な日本内地、上 と同時に従来の様な日本内地、上 を対象なくなり各地騰がある。

財引入及社員身九、八三五、二三 管業費五一、三九六、五三 管期益金二一四、九五六、〇〇 音期益金二一四、九五六、〇〇 計三五八、四七三、一八 型常に傳林二圓二十後、新株五 工作、「四七三、一八四七三、一八四七三、一八四七三、一八四七三、一八四七三、一八四七三、一八四七三、一八四十二、一八四十二、一十五錢(即年八分八厘の割)

大を健す動性となるなど皮の酸上なるなど皮のでもある。

「大を健す動性となった結果でもある。」

「大を健す動性となるなど皮が一部新うして事業となった結果である。」

「大きない」のでは、一般のでは、

為替取引速報で

相場上に新現

上海青島航路 船腹增加

豆信今期決算

陽氣な別村常

其筋へ認可申請

資本金が一年一千萬個を増加

大連木材像組合が二割方の

何れし滿腹の狀態で上海航路の郵一への船積狀態は並一月前から各港

輸出 関連できる所なり ・ を と す 可 成之 を 軽減するの要と ・ な と す 可 成之 な 軽減するの要と ・ な さ 可 成之 な 軽減するの要と ・ な さ 可 成之 な 軽減するの要と あるは養液を使れざる所なりあるは養液を使れざる所なりを言言し完全に關稅自主権を選別的狀態に在りたる中華民國國立國家たると、所以國國立國家たるを認め、一個國立國家たると、同時に同國政府は從來も宣言し完全に關稅自主権を獲得したりと難らその稅難でることを宣言し完全に關稅自主権を獲得したりと難らその稅事である。

電力聯盟の が、損益計算者を示せば左の如く と附続株主館電平八分八厘を決定

益 含 計三五八、四十三 大支出之部 大五三、一五○

かったのだが、この結果は必然 がの一種はかりでない変楽流标の一種はかりでない変楽流标 に建築する高める、ひとり木 にされもこれも大きな手違いを 来してゐる模様だ。

外貨債買入協議

所要融資は興銀から

ちず、如何 年間の契約 種間の契約 繁を離して曰く「

況元

電気入れを総議するが今後は大概。 「東京八日養」電力職器は本日正 力質上げを立案する等各所質上で本地で表しているが今後は大概。 以外は無銀から融資を受ける答案に強いている。 「東京八日養」電力職器は本日正 力質上げを立案する等各所質上で

連繋に努力

しれ」とかい めてあるや

商議 日

大学が取れ 内地郷の進出は郷飯館な数3で安 で定新船毎にドントラー

泊

●天津 行置所丸 十二月五日 (完備) (武昌丸 十二月五日 (元 (新客報) (新名報) (新名報) (新名報) (新名和) (新名和

綿糸反動高線低落

大阪 中世 大阪 市 前 直積 三 200 三 200